

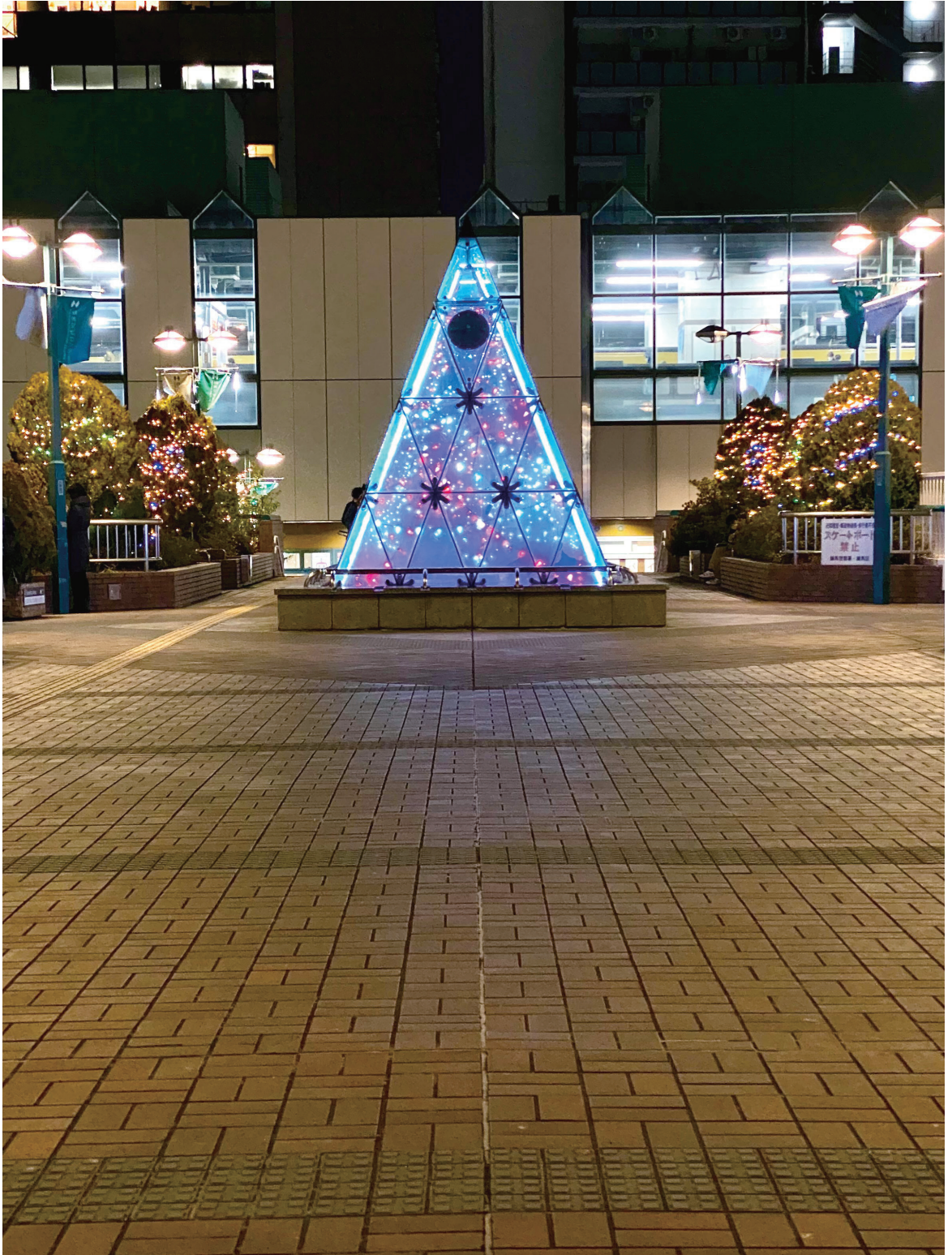
# すずしろ

No.77  
2022



公益社団法人  
練馬区歯科医師会会誌





「夕刻の練馬駅前」

鳥越博貴 撮影



令和3年度 歯—トファミリーコンクール  
2021年5月19日（水） つつじ歯科診療所



学術講演会  
2021年5月19日（水）



佐藤 亨先生

オーラルフレイルを予防する！ すこやか健口教室  
2021年9月29日（水） 光が丘区民ホール



学術講演会  
2021年11月17日（水）



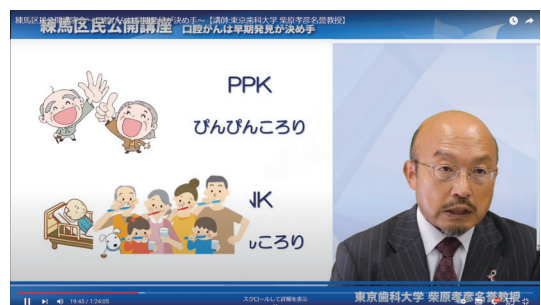
景山正登先生

練馬区学校歯科医会会員研修会  
2021年11月18日（木）



森岡俊介先生

口腔がん早期発見を目的とした区民向け講演会  
2021年12月1日（水）～2022年1月31日（月）

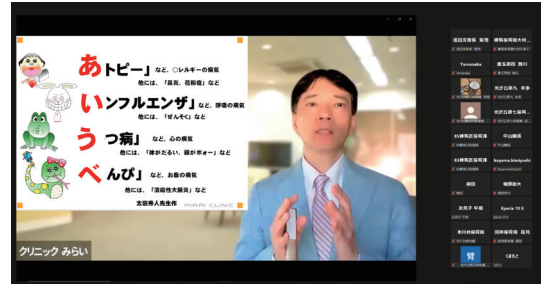


柴原孝彦先生

保険・地域医療合同講演会  
2021年12月10日（金）



保育園歯科講演会  
2022年1月27日（木）



今井一彰先生

令和3年度 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール



特賞（図画の部）練馬第三小学校3年 三輪真央さん



特賞（特別支援学級の部）谷原小学校5年 森平安佳里さん



特賞（ポスターの部）光が丘春の風小学校5年 石川愛来さん



特賞（ポスターの部）豊玉第二中学校2年 梅原由帆さん



目次

巻頭言—会長	2
会務報告	4
保険審査委員より	22
連盟だより	23
練学歯だより	24
協力医のページ	25
学会報告	29
新星のページ	31
ブロックだより	34
同好会だより	39
すずしろ特集	45
自由投稿	54
広報・デンタル委員会より	60
学術委員会より	61
弔辞	62
逝去会員	69
編集後記	72

表紙・カット／川村 省吾

## 挨拶



会長 齊藤 良造

令和3年度定時総会において、2期目の会長職を拝命いたしました。引き続き2年間、会員の先生方のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

このコロナ禍にあって、今しなければいけない事を、理事と新しく公募で生まれた委員の先生方と一丸となって取り組み、今期も安全（Safe）、迅速（Speed）、見せる（Show）の3Sを掲げて、会務を執行して行く所存であります。

新型コロナウイルス感染症も令和3年秋以降は、感染者数が減少し落ち着いてきています。日本の高いワクチン接種率、マスク着用、手洗い、消毒、3密を避けるなど我々の生活の取り組み方が功を奏しているかのように思われますが、定かではありません。何れにしても一日も早く普通の生活に戻り、収束に向かって欲しいと願っています。しかし年末に向かって新たにオミクロン株が世界中に蔓延してきており、日本にも第6波が訪れるのか、非常に危惧している所です。その様な状況の中、今年も新年会を中止とさせて頂きました。

1期目は、都の立入調査で指摘された事項、事業計画、定款などの見直しを行い、更なる公益性を目指しました。そしてコロナ禍にあって、デジタル化の推進に遅れないように、一歩でも前へ進む体制で臨みました。

現在、全会員がデジタル化に対応できる事を目標としています。メールアドレスの一元化システムによって、迅速性と正確性をより保つために、従来の郵便とFAX回覧から、メール連絡へと移行させて頂いております。そして共有ドライブ、カレンダー、フォームなどを利用する事により、一層利便性に優れ、会務の合理化につながり、将来的に連絡、通信、事務、経費面などでもデジタル化は必須事項と確信しております。今期は本会、つつじ歯科診療所のホームページの改善、充実に着手し、すずしろのデジタル版も開始し、今年から会員の先生方への年賀状もメール配信とさせて頂きました。理事会、各種委員会、合同委員会、講演会もリモートで行う事が日常的になってきています。コロナ禍にあって、



---

新しい時代のあり方を模索して、より良い環境づくりが出来ればと思っています。

今期、最重要課題として、主に会費の見直しを進めています。これは会員の高齢化、死亡会員、未入会者の増加による会員数の減少、更に特別会費（応能会費）、つつじ歯科診療所の収入減少が重なり、将来的に安定した財源を確保するためには、練馬区歯科医師会の会費体系を見直す時期だと判断したからです。過去2回、平成22年と平成26年に特別委員会に会費についての諮問があり、その答申を参考に、今回も「会費等検討委員会」を設置いたしました。委員には幅広い年代、学閥にとらわれない人材をお願いして、将来を見据えた忌憚のない意見を頂き、これからの歯科医師会の礎になる答申を頂きたいと、期待しております。これからも会員のための歯科医師会になるように務めますので、よろしくお願い致します。



## 令和3年度を振り返って



副会長 浅田博之

会員の先生方には、日頃より本会事業に多大な御協力を頂きましてまことにありがとうございます。会務19年目になりました。引き続き宜しくお願い申し上げます。今年度のこれまでの会務について御報告させていただきますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、今年度も殆ど活動していない1年となってしまいました。

警察歯科についてですが、今年度は、原稿を書いている段階では、2件の身元不明の御遺体の歯牙鑑定依頼にとどまっています。写真による確認は10件近く実施しています。お亡くなりになって間もない御遺体は、コロナウイルス感染のリスクがあるので、現状でもまだ拝見していないのが現状です。関連の学会として7月31日に日本法歯科医学会（京都市）に参加致しました。3密にならないように参加人数を制限した形で開催されました。2月16日には、日本歯科大学の岩原香織先生による、警察歯科研修会をウェブ配信によって実施致しました。

災害歯科についてですが、災害歯科研修会は、2年連続の中止になりました。医療救護所訓練の開催は、3か所において実施の予定でしたが、緊急事態宣言等により、10月17日の石神井東中学校1か所のみの実施となりました。

保険・公衆衛生については、所管担当理事からの報告がありますので、省かせていただきます。

先生方におかれましては、このような状況下ではありますが、会務遂行に御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

現状の練馬区歯科医師会は、他地区の会より遥かに優れたWeb環境が整備されていますが、早く元の状況に戻り顔の見える環境で会務が遂行出来ますよう願っています。



## 会務報告



副会長 金川 修

会員の先生方におかれましては日頃より本会事業等にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

斉藤執行部は昨年で2年の任期を一旦終えましたが、6月の総会にて再任のご承認をいただきまして3年目を迎えました。本年度もコロナ禍での会務執行となり理事会 各種委員会 講演会等はリモート中心で行われました。2年目となるとこのような形態での会務にも少しは慣れてきたのかなと思っておりますが、一同に集まってのそれもそろそろ恋しくなってきました。

また先生方のご協力によりnerishi.orgを用いた回覧や情報発信等もかなり浸透してきております。このことは事務局の手間の減少 通信コスト削減等の様々なメリットに繋がりますので、改めてより一層のご協力及び協力して頂いた先生方への感謝を申し上げます。

各種委員会についてですが、昨年3月の総会で委員数の削減 費用弁償をとりやめ年俸制にすることをご承認していただきました。また6月で委員の任期の2年を経過しましたので改めて人員を選出するに際し、今までは都内の4大学プラス明海大学の校友会に協力していただいて委員を選出していましたが、今回初めての試みとして回覧にての募集 各所管理事の推薦という形をとり、このことにより委員選出の偏りを解消し裾野を広げられます。自分が出身校の支部長をしていた時に校友から委員を選出するのに大変苦労した（なかなか引き受けてくれない 後輩を強引にやらせる訳にはいかない等）ので、自ら委員に立候補してくれる先生などほとんどいないのではないかと考えていましたが、ふたを開けてみるとそんな心配も杞憂に終わり、すべての委員会が定員で満たされ中には定員オーバーのため応募していただいたのに希望に沿えなかった会員の先生もいらっしゃいました。申し訳ない気持ちと引き受けてくれた先生への感謝をこの場を借りて申し上げます。

最後に自分が直接実務している所管について報告させていただきます。税務に関しては

---

---

## 会 務 報 告

---

---

前年同様に東西の青色申告会歯科支部定期総会はコロナ禍の影響で中止でした。医事処理に関しては、東京都歯科医師会に上げたケースが昨年度（前回のすずしろ投稿以降）1件本年度1件 患者さんと直接お話したケース（いずれも納得していただいた）2件です。

原稿執筆時点（昨年11月）ではコロナ感染が気持ち悪いくらい下火になっていますが、今後予断を許しませんし状況によっては会務執行も左右されます。また現在執行部は会費の改訂に取り組んでいます。これらは先生方の協力なしには成しえませんが、今一層のご協力をお願いして終わりにしたいと思います。

### 会務報告



専務理事 瓦 井 徹

会員の皆さま、本会会務にご協力・ご指南を頂き、本当に有難うございます。会務も2期目の中盤となりました。予想では、コロナ禍が収束を迎えた時期にこの原稿を書くと思っていましたが、オミクロン株が代わりに登場し、複雑・困難な状況の中で、会務運営を遂行していく事になりそうです。残念と言っている場合でも無いので、いい機会ですと、とことん向き合っていきたいと思っています。皆さまはもうご存じかと思いますが、練馬区歯科医師会は、色々な意味で、ビッグチェンジしている最中です。会員の皆さまには、ご迷惑を掛けることもありながらも、多大なるご協力も賜り、感謝の言葉しかありません。

新型コロナウイルス感染症拡大が大問題になったのが2020年3月でした。そこでまず最優先に考えた事は、歯科医師会館でのコロナ感染を絶対に出しては行けないという大認識でした。理事会は同年5月にはZOOMを利用したWeb会議にいち早く切り替えました。その後、講演会・委員会やその他集まりなども、今では普通にZOOMで出来ています。この当時、いくつかの選択肢がありましたが、結果良かったと改めて実感しています。

回覧を、HPの会員専用ページを利用したの通知やFAXからメールでの受信を促すなどして、デジタル化を推進して参りました。しかしながら、コロナ禍での情報過多には、旧



システムでは太刀打ち出来ない所まで、会務は追い詰められていました。まず、理事会でデジタル化推進していく事を全員一致で決議をいたしました。それを受けて、以前から目を付けていたGoogle Workspaceというシステムを導入する事を決断いたしました。通常このシステムは本会の規模ですと、年間250万ぐらい支払うのですが、公益社団法人である事をGoogle側に伝え交渉の結果、無料で運営が認められ、正式な開始となりました。練馬区歯科医師会会員だけが見れる共有フォルダーやカレンダーなど、外部から守られながら、情報共有できるといった長所が多くあります。まだまだ未完成ですが、徐々に利便さが理解されてきていると感じています。

広報の所管は、2期目より「広報・デジタル」と改められ、浅見理事を中心に事務局・他の委員会・執行部との横の連携も多くなっています。Google Workspaceのカレンダー機能と本会HP・つつじ歯科HPとの連携も強化していく予定で、会員にとって有益なものになって行くと考えています。

現在、理事会・つつじ歯科役員会は、進化し続け、個々の所管理事は自ら行動し、時には所管以外の仕事も手伝いあいながら、とても良く機能していると思います。理事と事務局との連携も以前より大幅に増え、会長を中心にONE TEAMの精神で、遂行しているつもりです。

安全（Safe）、迅速（Speed）、見せる（Show）の3Sを掲げて会務を執行していますが、会員の皆さまからの情報は、一番の活力とっております。寄せられた情報を整理し、フィードバックする事が、練馬区歯科医師会会員にとって、有益な糧になって行きます。いつでも、事務局・専務まで情報や疑問などをお気軽にお話してください。よろしくお願いいたします。

これからも会員あつての練馬区歯科医師会であるために、職務を遂行致しますので、応援の程、よろしくお願いいたします。

## 会務報告



総務・福祉共済担当理事 吉野 一雄

本年度で現執行部は2期3年目に入りました。右も左もわからない状態から2年半ほどが経ちましたが、総務として皆様のお役に立てているかどうかは甚だ疑問です。

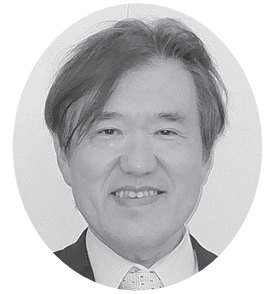
さて、今年の会務ですが、まず、会館を入れて左手の談話室をリフォームいたしました。床を張替え、本棚とテーブルを新調して、雑誌など会員の手に取りやすくいたしました。それに伴い、学術委員会の先生方に協力していただき、4階の書庫を整理いたしました。お手伝いいただいた先生にはこの場をもって御礼申し上げます。

去年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会館を整備いたしました。各部屋に空気清浄機を配備し、加えて換気を定期的にするようにしました。テーブルにはアクリル板を置き、隣と距離をとったレイアウトにしました。また、混雑時、密にならないよう、会館のエントランスは円を描くように一方向に出入りしていただくようにしました。会館の使用に関してはいくつかのお願いをいたしました。会員の皆様におかれましてはご協力いただき誠にありがとうございます。

次に、歯科医師会に毎日のように送られてくる来簡文書ですが、以前は、書類の現物を各所管の理事に見てもらっていました。新型コロナウイルス感染拡大防止をきっかけにICT化が進み、これらの書類はグーグルワークスペースの共有ドライブ内で管理閲覧するようになりました。また、今まで過去5年間にわたり保管していた膨大な量の来簡文書を、少しずつデータ化し、いずれはペーパーレスにしていく予定です。



## 会務報告



会計担当理事 池 田 頼 宣

平素は本会の事業にご理解とご協力頂き、誠にありがとうございます。

本年度の社会状況に関しては他の理事が前置きを書いてらっしゃると思いますので、割愛させていただきます。しかし、このすずしろが発行される頃には聡明なマスコミや学者が偏った情報を排除し、優秀な政治家や官僚が感染状況を的確に判断し、法令、規則など素晴らしい改善をして、日本国民が集団免疫を獲得？して、平常な生活に変化していることを祈りつつ、この原稿を書いています。

さて会計の会務報告です。令和2年度と同様に3年度は収入に関してはある程度の減収と経費に関しては多くの事業が中止になり、また瓦井専務主導で多くの会員が本会の資料ご案内などの紙媒体またはfaxからメール受信への移行により経費削減（今年だけではなく今後はずーっと）にご協力頂いたおかげと、その他諸々の要因により収支面で昨年と同等程度になると見込んでいます。しかしながら、オミクロン株による軽症者の取り扱いにどう対応出来ているかによって、大きくつつじ歯科関連の収入や応能会費などの減収もありえます。どうでしょうか？

また本会には以前、都庁公益法人課による公益法人としての調査時に指摘された特別会費の全会費に占める高割合などの会計面での課題や、新入会員の減少、会員の高齢化など本会の存続にブレーキになる問題が山積です。その為にベテランの会員から若手会員まで多くの世代の委員にお願いして会費等検討特別委員会をZOOM会議で開催して頂きました。詳しくはもちろん総会で報告させていただきますが、若い委員の先生から活発な意見が出され、協議され、会長からの本会の今後に関わる諮問事項に答えて頂きました。次世代を担う若い先生方が個人の不利益に捉われずに、真摯に本会の事を考え、実に頼もしく感じたのは私だけではなかったようです。

さて総会はどうだったでしょうか？ その若い先生たちの気持ちが届きましたでしょうか、そして多くのベテランの会員が本会の状況にご理解をしてアクションを起こして頂け

ましたでしょうか？

それができなかつたら全部私の責任です。 m ( \_ \_ ) m

今後とも本会の事業，運営にご理解，ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 学術会務報告



学術担当理事 栗 田 知 之

今年度より学術担当理事になりました。経験豊富な本田美知子委員長，大川内 誠副委員長，若手でWEBに強い日下 崇委員，佐藤大翼委員とともに楽しくなんとかやってきました。

講演会や購入図書に関して何か意見がありましたら委員にお伝えください。

第1回学術講演会は令和3年5月19日に前任の穂坂理事のもと，ZOOMを使用して，東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座元教授 佐藤 亨先生に「オールセラミッククラウン，CAD／CAM冠，臨床の勘所 メタルボンド？オールセラミッククラウン？どう使い分けますか？」という演題でご講演を頂きました。補綴治療がメタルフリーへと向かいつつあるなか，CAD／CAM冠の原理や，各セラミックの種類や特徴，支台歯形成のポイント，レジンセメントとの相性など盛りだくさんの内容でした。参加者は75名でした。

第2回学術講演会は令和3年11月17日に都内中野区でご開業の景山正登先生に歯科医師会館にいらしていただきZOOMを使用し生配信で「診療室で取り組む予防型診療」～う蝕と歯周病のリスクコントロール～という演題でご講演を頂きました。患者さん一人一人のリスクを探し出しコントロールすることの具体的な方法，フッ素の適切な使用法，歯質を取り戻す再石灰化療法，歯周病の再評価の期間など臨床に直結する内容でした。参加者は62名でした。

また，今年度より新たな試みとして，会員のWEBサイトのグーグルドライブ中の「情報ライブラリー」内に，歯科雑誌や一般新聞雑誌，一般医科などの情報や，会館図書室の



在庫図書や新着図書の写真を載せています。お役に立つと思いますので是非ご覧ください。

## 公衆衛生事業 会務報告



公衆衛生担当理事 宮本 一世

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況のなか、おおむね計画した公衆衛生事業を実施することができました。会員の先生方のご理解、ご協力に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。次年度も引き続き、よろしくお願い致します。

### 令和3年度 会務報告

#### 1. 成人・妊産婦歯科健診事業の充実

◇成人歯科健診（練馬区、杉並区）

◇妊産婦歯科健診（練馬区）

今年度はコロナによる休止はせずに、通常通り実施することができました。感染症の拡大状況が、健診の受診動向にどの程度影響しているかは判断が難しいところですが、受診者数はコロナ以前と同程度でした。成人歯科健診は受診対象が拡大されて2年目となったこともあり、受診者数は増加しました。

また、受診票兼実施報告書の事務処理の効率化のため、適正な報告書の記載をお願い致します。

#### 2. 後期高齢者歯科健診事業の充実

◇長寿すこやか歯科健診

事業3年目の今年度は、初年度と同程度の受診者となりました。高齢者では特に、コロナ感染症の動向が受診に影響を及ぼすものと思われませんが、今年度はコロナ前の初年度と同程度の受診者がありました。

高齢者のオーラルフレイル予防のため、今後も引き続き受診勧奨に努めていきたいと思  
います。

### 3. 歯の衛生週間行事の実施

「歯と口の健康週間行事」は、練馬区と共催で実施する事業です。今年度も、コロナ感  
染症の動向を見ながらの実施となりました。

◇歯（ハ）ートファミリーコンクール —— 令和3年5月19日（水）

今年度は2年ぶりに開催することができました。中止となった昨年度の参加者9組を  
含め、35組のご家族が参加されました。感染対策を徹底したうえで、公衆衛生委員が口  
腔内診査、写真撮影を実施したのち、表彰者の選考を行いました。

◇よい歯・よい子のつどい —— 中止

新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、中止となりました。

◇歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

（小学校の部、特別支援学級の部、中学校の部）

今年度は3部門とも締め切りを夏休み明けとしました。制作時間が取れたためか、昨  
年を上回る参加があり、例年にも増して力作が多い印象でした。

小学校の部 416点（入賞31点）、中学校の部 30点（入賞10点）

### 4. 練馬区歯科保健事業への協力

◇「オーラルフレイルを予防する！ すこやか健口教室（2日制）」

第1回 令和3年9月29日（水）光が丘区民ホール

第2回 令和4年3月9日（水）石神井公園区民交流センター

練馬区では、高齢者向けイベントとして「お口の健康まつり」を年2回開催していま  
す。練馬区歯科医師会では、歯科健診の健診医として、毎回2名の公衆衛生委員を派遣し  
ています。今年度は、昨年と同様に「オーラルフレイルを予防する！ すこやか健口教室  
（2日制）」として、事前予約制で開催しました。参加者のなかから、オーラルフレイルの  
心配がある区民の方12名を対象に、問診と歯科相談を行いました。

### 5. 母子歯科保健対策

◇『ねりま子育て応援ハンドブック』への広告掲載

練馬区が作成している『ねりま子育て応援ハンドブック』に、練馬区歯科医師会の広告を掲載しました。これは、子育てに関する様々な情報を掲載する100ページ程の小冊子で、母子手帳と一緒に妊婦に配布するなどして、広く子育て世帯に利用されているものです（発行部数15,000部）。幼児健診とともに子育てをサポートする歯科医師会を区民にアピールし、妊産婦歯科健診などの受診へとつなげるねらいがあります。

◇1歳6ヶ月児歯科健診

◇3歳児歯科健診

今年度はコロナによる休止はなく、通年で実施することができました。協力していただいた会員の先生方に御礼を申し上げます。

幼児歯科健診は母子保健法に基づくもので、「子育てを支援する」という視点にたっています。口腔内の異常を発見することに過度にとらわれず、「母子の様子全体を観察すること」、「保護者が相談しやすい関係を築くこと」を大切にして健診にあたってくださいますようお願い致します。幼児歯科健診がきっかけとなり、その後の予防的な歯科医院受診へとつながれば、と考えています。

## 6. 保健所・保健相談所との連携

◇練馬区歯科医師会・練馬区健康部連絡協議会 —— ハイブリッド開催

令和4年1月20日（木）

毎年1回、健康推進課歯科保健担当係や区内6ヶ所の保健相談所の歯科衛生士の方々と、歯科保健事業全般についての意見交換を行い、連携の強化を図っています。昨年度は中止になりましたが、今年度はWebと対面のハイブリッドで開催しました。

## 7. 保育園嘱託歯科医としての職務遂行及び資質向上

◇保育園歯科講演会 —— 令和4年1月27日（木）19時 Web開催

講師 今井 一彰先生（福岡 みらいクリニック）

演題 「息育指導をはじめよう！ もっと子どもたちが元気になる鼻呼吸」

昨年度は中止となった保育園歯科講演会ですが、今年度はWeb開催致しました。あいうべ体操で有名な今井一彰先生を講師にお迎えしました。

◇私立保育園の嘱託歯科医の推薦

区を通して依頼があった保育園の嘱託歯科医の推薦を行っています。今年度は新設され



---

---

## 会務報告

---

---

る4園から推薦依頼がありました。

これらの各事業を通して、多くの会務に積極的に取り組んでいただいた公衆衛生委員の先生方に深く感謝いたします。ありがとうございました。

## 会務報告



医療管理担当理事 高木 裕 明

《自公民293・立憲100議席割れ》「大物が次々落選」

《ハロウィーン、人多いと思ひ、京王線切りつけ・火災17人搬送》

浅見理事から原稿の依頼があった2021年11月1日の朝刊の見出しです。前日の10月31日は4年ぶりの衆院選が行われ、ハロウィーン当日で無差別事件がありました。つい2カ月前までは東京都だけで連日3,000人のコロナ感染者が出て、新聞の見出しは連日コロナ関係でした。菅内閣は対応のまずさで批判にさらされ1ヶ月前に退陣しており、その後感染の縮小で世の中の話題の中心が徐々に変化し、緊急事態宣言が解除され飲食店も8時以降もお酒が出せる通常営業に戻りました。私はこの時期にすずしろ原稿を書いています。

感染状況はここ迄5波を数えましたが、並行してワクチン接種も進み、コロナに注意しながらの生活も、状況を見ながら行動する感覚が身に付いてきました。

まだまだ油断は出来ませんが、医療管理の行事も制約下では有りますが、可能な限り実施していきます。

### 《令和3年度 医療管理事業》

#### 【救急医療研修会】

「日時」 R3年10月13日（水） 20時

「演題」 「安全に局所麻酔を行うには」

「講師」 岡 俊一先生（日本大学歯学部歯科麻酔学講座教授）➡講師体調不良の為中止

### 【医療管理講演会】

「日時」 R4年1月19日（水） 20時～

「演題」 「オンライン資格確認」

「講師」 難波 啓一氏（NTT東日本 テルウェル東日本株式会社）

### 【会員・家族・従業員健診】

「日時」 R4年2月13日（日），17日（木），20日（日），24日（木）

「場所」 練馬区医師会医療健診センター

## 保険 令和3年度事業報告



保険担当理事 鳥 越 博 貴

### 1. 地区保険担当理事連絡協議会への参加

第1回地区保険担当理事連絡協議会（令和3年7月29日）

都歯事業計画・レセプト審査状況・医療機関への行政指導・保険講習事務等について

### 2. 保険整備会

毎月レセプト提出日2日目に整備委員により提出された紙レセプトや返戻レセプトのチェックを実施しています。

### 3. 訂正整備会

整備会でチェックされた事項で整備会当日に連絡できなかった先生方に整備会の翌日11時～12時頃に電話連絡にて訂正整備をさせていただきました。「29区エ」などの特記事項の記載漏れはだいぶ少なくなってきましたが、新たに保険証に記載されるようになった「枝番」も忘れずに記載をお願いします。

#### 4. 保険講習会

令和3年12月10日に保険・地域医療合同講演会を行いました。講師として日本大学歯学部歯周病学講座 佐藤秀一先生をお招きし、『歯周病患者の継続管理— SPT・P重症化予防治療・メンテナンスの理論と実際—』について講演いただきました。新型コロナウイルス感染症対策としてWeb開催といたしました。

令和4年度診療報酬改定に伴う伝達講習会をWeb開催で予定しております。

#### 5. 新規指定保険医療機関指導及び個別指導への対応

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一時中断されておりましたが、11月より再開されました。指導に際して、対象となる先生方がご希望される場合には事前にカルテ等のチェックを行いました。また指導当日には指導現場での立会いを行いました。

#### 6. 保険相談

レセプト整備会当日に会館3階の整備会会場及びオンラインにて、保険相談コーナーを設け会員からの保険に関するご質問やご相談に対応してまいりました。

相談をお受けするのは嘱託の伊藤伸介先生、鶴岡岳史先生及び保険担当理事です。

返戻レセプトや保険請求に関する事などの相談をお受けしております。

相談時間は午後7時より8時半頃までです。

#### 7. 練馬区国民健康保険運営協議会への参加

練馬区の国保事業に関する諸問題を協議検討する会です。第1回（令和3年11月4日開催）は浅田博之保険担当副会長と保険担当理事が出席いたしました。

#### 8. その他

毎月初旬に、つつじ歯科診療所と練馬休日急患診療所のレセプト及びカルテ整備を保険担当理事が行ってまいりました。

本年より生活保護法指定医療機関の更新時講習が始まりました。本年はWeb上の動画での講習でしたが、6年に一度の更新年に講習を受けることになります。指定医療機関の先生は受講と届出を忘れずをお願いいたします。



## 会務報告



地域医療・つつじ歯科担当理事 黒 田 耕太郎

日頃より会員の先生方には地域医療の行事や業務等にご参加・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、講演会・研修会のほとんどが中止になりました。今年も新型コロナウイルス感染症の流行は収まらず、地域医療の事業にも影響は避けられませんでした。そんな中でも、オンラインを活用し、令和3年度第一回地域医療講演会を保険委員会と合同でウェブ開催することができました。続けて第二回地域医療講演会（糖尿病医療連携医研修会）を令和4年3月に、東京女子医大東医療センター病院長：内潟安子先生をお招きして開催する予定しております。

また、摂食嚥下支援センター評価医研修会を開催し新規の評価医募集を予定しております。同時に、摂食嚥下リハビリテーション外来発足以来15年間行われていなかった協力医の新規募集を行います。

口腔がん早期発見を目的とした区民向け講演会は昨年、定員を30人に限定して開催しましたが、本年度はYou Tubeによる動画配信にしましたので、多くの方々に視聴していただきました。また配信のため経費が大幅に削減されました。演者の先生や練馬区役所の方々も各自の都合に合わせて歯科医師会館に来ていただき撮影いたしましたので、関係者の負担も少なくなりました。

糖尿病医療連携ネットワーク推進講演会では、毎年一部の会員からアンケートを実施して発表していましたが、今年度はGoogleフォームを活用し多くの患者からアンケートを取り発表しました。

つつじ歯科診療所においては、昨年度より新型コロナウイルスの影響と2人の常勤職員の退職と育児休暇で運営が困難な状況でした。多くの理事と委員が何度もZoomで集まり相談して運営して参りました。その甲斐あって経営が改善の方向に向かっております。長年手付かずだったつつじ歯科診療所のホームページは広報デジタル委員会によって改装し

---

---

## 会 務 報 告

---

---

ております。練馬区歯科医師会のホームページや練馬区のホームページからもリンクしていただきました。

いずれは新型コロナウイルス感染症も終息していくと思いますが、今後もITを活用した合理化が進んでいくと思います。そして、どんな社会になっても決して変えることのできない人と人との関わり合いを大切に運営していきたいと思います。皆様のいっそうのお力添えをお願いいたします。

### 地域医療会務報告



地域医療・つつじ歯科担当理事 **蓮池 敏明**

昭和59年に入会させて頂いてから早38年を迎えようとしており、光陰如箭を実感しております。令和元年6月からは地域医療担当理事を拝命致しましたが、その後半年程でCOVID-19の流行をみました。令和3年は夏に感染者数のピーク（所謂第5波）を迎えたあと、ワクチン接種普及の効果からか10月からは顕著に減少しておりますことは周知の通りです。皆様の医院でも同様と存じますが、収束に伴い「つつじ診療所」の業務も暫時復旧すべく努力しております。しかしながら、今後オミクロン株の流行も危惧されており、斯様な感染症が流行すると迅速で総合的な施策が必要となります。また対象患者のニーズも日々高度化・複雑化しており、かつその事業規模と照らし合わせても人事面の充実は必須であり、将来は常勤の管理者を配置することも検討課題かと思慮するに到りました。

当職についてから練馬区地域包括支援センター運営協議会と練馬区地域密着型サービス運営委員会、および練馬区在宅療養推進協議会在宅療養専門部会地域医療全体会議に参加しております。これら区の医療施策会議の中で積極的に発言・介入し、歯科医師の職務と本会の重要性を周知させるべく努力しております。

さて、小生の世代は定年時期を疾うに過ぎ、現役時代には大企業のビジネスマンであっても退社後は孤独で退屈な環境を憂う友人も多いです。対して、細々ですが高齢でも引き続き社会参加できる歯科医業の長所を実感しております。その思いの中で歯科医師会とい

う倶楽部は重要ですし、楽しい会であって欲しいと考えます。現状では区の財政も逼迫していると聞きますが、引き続き本会の事業に対する庇護を頂き、会員が入会して良かったと思えるような練馬区歯科医師会にしていきたいと存じます。会員の皆様におかれましては、今後とも当委員会へのご助言とご協力を頂きたくお願い致します。

## 広報・デジタル会務報告



広報・デジタル担当理事 浅見 律

今年度より新たに広報から広報・デジタルに名前が変更になり新たに理事に就任いたしました。

広報委員は6年勤めましたので活動内容は把握しておりましたが「デジタルで何をするの」と思っておりました。

菅政権でもデジタル庁が発足されましたが、練馬区歯科医師会も斎藤会長の強いご意思があつての発足と思われます。

デジタル化するとは業務を合理化し労力と費用を節約するための手段であると私は認識しています。

これから2年間、広報・デジタルとしての会務を手探りながら進めてまいりたいと考えておりますのでどうかよろしくお願い申し上げます。

デジタルに関して思うことがあるのですが、多くの先生方は最初にパソコンを使い始めたのがレセコンだからかと思いますが、パソコンが苦手の先生が多いと感じております。

私は決してパソコンを得意にはしていませんが、使い始めたのがWindows95の発売時1995年で、パソコン本体は自分で「組む物」ソフトは「作る物」と教わりました。そのおかげで私にとってパソコンは楽しい遊び道具になりました。

実はスマートホンもパソコンであって電話機ではありませんので、先生方も是非ともパソコンを楽しい遊び道具として使ってください。

パソコン上達の秘訣は「楽しく使うこと」だと思います。

## 2021年を振り返って



監事 小池 修

会員の皆さん 日頃は練馬区歯科医師会の事業にご参加いただきありがとうございます。昨年もコロナに始まりコロナに終わる1年ではありましたが、斎藤会長以下執行部としてはこの事態にいち早く対応してきたと感じます。

当初は委員会、講演会等の中止を余儀なくされ、手探りの状況でしたが、斎藤会長の指揮のもと瓦井専務を先頭に、Web中継の設備等をいち早く整え、3密を避けて会務を執行する体制を整えました。都内でも最もIT化が進んでいる会の一つではないかと思えます。このシステムの構築も、会員の先生方の多大なご協力があったからこそと考えます。まさに会長のスローガンである、“One for All All for One”が発揮されたものと思われま

す。現在も、少し明るさも見えてきたかとも思われましたが、なおオミクロン株が猛威を振るい終息にはまだ時間がかかりそうです。

さて、現在の会における主な問題は会費問題です。会の活動の根幹にかかわる大変重要な事項です。斎藤執行部では、入会金や応能会費の廃止、会員種別の変更、受託事業負担金の創設等今までになかった大きな改革を検討しています。会則にのっとった議論がなされ、諮問を受けた会費等検討委員会における熱心な討議の結果、答申が提出され執行部案が決定しました。総会に議案として上程されますので、ぜひ熟考の上ご判断ください。

引き続き大変な情勢が続いていますが、皆さんのより大きな支援をお願いします。お体に気をつけて、今年こそは笑顔でお会いできることを楽しみにしております。



## 監事報告



監事 名古屋 昌 宏

コロナ禍になり2年が過ぎようとしています。東京都の緊急事態宣言もようやく解除され、感染者も減少し、これから収束に向かうかと思われた矢先にオミクロン株という新株が出現し、まだまだ落ち着かない状況です。(令和3年12月現在) ずずしろが発刊される頃にはどのような世の中になっているのでしょうか。先日、中学校の養護教諭と話す機会があり先生は「コロナの影響かどうか解りませんが、今年の一年生はネガティブな考えをする生徒が多いです。」と話されていました。いろいろ考えさせられるコロナ禍です。

さて、我々監事2名は去る令和3年5月6日に令和2年度に係る業務監査及び会計監査を担当理事、事務局の出席の下行いました。貸借対照表、会計帳簿、収支状況の正確であることを確認し、予算の執行、会計管理の適正及び事業報告の真実と認めました。又、理事の不正行為、規則違反のような重大な事実はないと認め、令和3年度定時総会において報告し承認されました。

本会においては、コロナ禍による患者受診の低下による特別会費の減少や、つつじ歯科の減収が著しくなり、会の運営に大きく影響しております。そこで会費検討委員会を立ち上げ、令和3年11月15日にスタートしました。ずずしろが発刊される頃には大体の目処が立っていると思います。

又、全会員にメールアドレスを付与しました。これにより会の回覧はFAXからメールへと移行し経費削減の一助と共に事務局への負担軽減を図っています。

この先、未入会者対策等困難な問題も山積みしています。会員の先生方には今後とも本会の活動にご理解、ご協力宜しくお願い致します。

## 社保審査委員就任ご挨拶



社保審査委員 鶴岡岳史

昨年の6月より社保の審査委員をさせて頂いております鶴岡です。10年の長きに渡りご尽力頂きました伊藤伸介先生と入れ替わる形で就任をさせて頂きました。歯科医師会に入会させて頂く前は審査会の存在自体も存じませんでしたので、仕事内容に大変不安を感じておりましたが、先輩先生方の手厚いサポートを受け、どうにか続けられています。就任前にお世話になりました先生方におかれましてはこの場をお借りして感謝申し上げます。

審査会は毎月、池袋の社会保険支払基金に行きレセプトをチェックする事が主な仕事です。

それ以外には、審査会期中に集まって保険の算定の仕方等を話し合います。私は卒業してから直ぐに学生時代にバイトでお世話になっておりました江古田でご開業の中村雅史先生の医院に就職させて頂きましたので、大学の医局に籍を置いた事はありませんでした。

ですが、審査会に出させて頂き、今まで経験した事がない仕事や、多くの目上の先生方、他校の先生方とお知り合いになれた事が、私の何よりの歯科医師人生の財産になりました。

もうじき、審査会のメインの仕事二つ目、保険改訂の時期を迎えます。この時期は不眠不休の作業が続くと聞いておりますので、今から恐怖ですが、会員の先生方に少しでも多くの有益な情報がお伝えできるように頑張らせて頂きたいと思います。

## 連盟だより



練馬区歯科医師連盟

理事長 有 福 章 徳

会員の先生方平素は連盟の活動に御協力を賜り、この場を借りて御礼申し上げます。

さて、令和3年度の活動としては7回の役員会、第116回、第117回の総会を開催しました。いずれもリモート開催でしたが、先生方の御協力により無事終了いたしました。

また7月4日には都議会議員選挙、10月31日には衆議院議員選挙が行われ、こちらも多大なる御協力を賜りました。衆議院選挙の安藤高夫候補は次点となり、残念な結果になりましたが、次の選挙では当選する事をお祈りいたします。

令和4年の参議院議員選挙に向けて日本歯科医師連盟主催のデンタルミーティングが城北ブロックでは12月25日にメトロポリタンホテルで開催され、令和3年の10月に繰り上げ当選された比嘉奈津美参議院議員と山田 宏参議院議員の2名が講師として出席され2名の先生の歯科医師の為に働いている意気込みを感じさせる心強い講演を拝聴させていただきました。また歯科界が発展する事を期待させるお話しでした。

今後とも歯科医師連盟の活動に御協力お願いいたします。

## 「令和3年・すずしろ」



練馬区学校歯科医会

会長 草 柳 英 二

日頃より、練馬区歯科医師会の先生方には、練馬区学校歯科医会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。このところ練馬区歯科医師会は、新型コロナウイルス感染症の影響で会務運営の合理化が進み、WEB開催・ライブ配信等によるデジタル化が成果をあげております。執行部の先生方のご尽力により業務環境の変換が見られ、素晴らしいことと思います。

練馬区学校歯科医会は、新型コロナウイルス感染症対策により、令和3年度の春の歯科健康診断から秋の会員研修会までの事業すべてにおいて順調に業務を終了することができました。ひとえに会員の先生がたのご協力によるもので感謝致しております。しかし、練学歯の大切な業務である教育委員会と学校長および学校歯科医会との研修協議会や全国学校歯科保健研究大会等の事業が、新型コロナウイルス感染症により開催中止となりました。リモート方式による会員研修会及び令和3年度練馬区学校保健大会は、開催に至りませんでした。本年度も練馬区学校歯科医会は、教育委員会・小学校・中学校への歯ブラシ寄贈と新型コロナウイルス感染症対策である手指用のアルコール消毒薬を全校に配布いたしております。東日本大震災と同様に不足物の供給が大切であります。

本年度の学術委員会は、「特別支援学級のアルコールアンケート調査」の論文および「児童生徒に伝えたいフッ化物洗口」のパンフレット等の配布をいたし、「コロナ禍の学校歯科健康診断について」のアンケート調査を開始しております。また練馬区学校歯科医会のホームページは、随時更新しておりとても検索しやすいのでご覧ください。このところの新型コロナウイルスは、デルタ株からオミクロン株へと変貌しており、今後も予断を許さない状況のようで、新生活様式に伴い多くの事態が変化してゆきそうです。練馬区学校歯科医会は、将来にむけ区内の児童・生徒の歯と口の健康推進事業に対しさらに邁進してまいりますので、今後とも練馬区学校歯科医会事業にご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 協力医のページ

### つつじ歯科診療所の協力医として



練馬つつじ歯科診療所協力医 井出 淳

人類は、新型コロナウイルスに出会ってしまいました。すべての方に感謝、お悔み申し上げます。

「人類は」を主語とするならば、地球、生命体に敬意を祓わなければ、様々な危機が迫る事だと思います。

歯科界においては変わらないものがあります。スタンダード・プリコーションです。その結果は皆さんの知る通りです。

つつじ歯科においても、懸命な対応がとられました。密にならない様にと導線の工夫、世間で換気が言われる頃には、すでに、それまでもそうだったかの様に、第一、第二診療室に装置がつけられていました。

歯科医院、つつじ歯科にこられる方は、一人一人個性があります。つつじ歯科では、その個性を守る為に、指導医、いろいろと熟知している現場のスタッフ、本人、付き添われる方、すべての方の協力で治療は行われます。

リスク管理、説明責任が問われるなか、指導医との意志疎通をはかり、意識の高いスタッフの意見を吸い上げ、新たなニーズへの対応を図る必要があると思います。

その必要性が高まるなか、これまでも、これからも、各地区で、これだけの内容をそなえた診療所を作りたいと思っても、簡単に出来るものではありません。行政への働きかけ、そして、理解なくして出来るものではありません。つつじ歯科はみんなの宝物です。かわってこられた先生方、すべての方に感謝申し上げます。

集まり散じて人は変われど、持続可能なつつじ歯科であることを願います。

まだ、17年目の1つつじ歯科協力医より

## 摂食・嚥下リハビリテーション外来協力医として



### 摂食・嚥下リハビリテーション外来協力医 中 島 保 明

外来開設時より15年間協力医をさせていただいております。指導医、スタッフ、協力医の皆様のお力と整った設備により患者さんにも私達協力医にも恵まれた診療体制がとられていると思います。

ここ1～2年私が感じていることを述べさせていただきます。

① COVID-19の感染者防止のためもあり、協力医の多くが内視鏡を使うことがなくなってしまいました。指導医が検査診断を行い、協力医は検査結果管理計画書を記入するだけのケースが増えております。協力医は数か月に一度順番が廻ってきますので、同じ患者さんの経過は朝のカンファレンスでよく確認するか、カルテを見ておかないとただ検査結果管理計画書を記入するのみになってしまいます。

指導医も立ち上げ当初は、外来で状態の軽度な患者さんは協力医への担当移行も考えておられたようですが、難しい方向になってきております。

そこで今後指導医にお願いし、患者さんの経過を観ていく症例検討勉強会を行っていただけたらと思っております。新規の協力医募集を行います。その説明会でも指導医が同様の説明会をするようですので、今後引き続き協力医勉強会にも継続させていけたらと考えております。

② 介護施設では摂食・嚥下の診断、治療が必要な方が多くいらっしゃいますが、現状ではナース・栄養士・言語治療士が対処しております。経口維持加算の条件から「VF・VE」の言葉が消えてしまいましたが、歯科の摂食・嚥下リハビリテーションが活躍できる場所だと思います。一方で訪問歯科専門業者の営業力は非常に強く、良い条件を付けて介護施設に入り込もうとしております。しかし摂食・嚥下の分野の専門性はつつじ歯科よりかなり弱いはずで、是非つつじ歯科での摂食・嚥下治療の違いを介護の方にも動画やパンフレットで紹介しつつじ歯科の繁栄に繋がれば良いと考えております。

## 雨二モマケズ

練馬つつじ歯科診療所指導医  
(日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座)  
砂田 勝久



金曜日の夜、大学での勤務を終えて家路を急ぐ私の心が開放感に包まれていたのは、一体いつのことだったのでしょくか。あああ明日は待ちに待った土曜日、映画見て、ジム行って、あれもして、これもして…と欲張っているうちに面倒になって、結局近所の散歩ぐらいでお茶を濁す怠惰な週末を一変させてくれたのが、土曜日のつつじ歯科での勤務です。土曜日は滝に打たれて写経して、何事もなく診療が終わりますようにと身と心を清めてから西武線に乗るのですが(?)、当番医の先生とスタッフの皆さんのお心遣いのおかげで、いつも楽しく快適に過ごしております。さて、つつじ歯科をはじめとする幾つかの口腔保健センターでお手伝いをして感じるのは、8020運動が実を結んだ結果、高齢で認知が進んだり車椅子での移動が必要な患者さんに、治療を必要とする歯がたくさん残っていることです。また、今後はインプラント治療を受けた患者さんも加わることでしょく。今のところ大きな問題となっていませんが、第一線で活躍しておられる先生方はこの問題の深刻さを感じ取っていることと思ひます。これらの患者さんに対して、自治体のバックアップのもと送迎バスまで用意している練馬区歯科医師会の取り組みは、全国的にも貴重で誇るべき対応と言えるのではないでしょくか。というわけで、これからもつつじ歯科の一員として胸を張って土曜の朝に練馬駅の改札を通り抜ける、サウイフモノニワタシハナリタイ。

## 摂食・嚥下診療に従事して



練馬つつじ歯科診療所歯科衛生士 上村 珠江

摂食・嚥下診療の設立時より携わり、一時期少しお休みしていましたが、5年前より月に1度ですが、外来を担当させていただいております。

外来はご家族と一緒に暮らしている方ばかりで、施設で「お家に帰りたい！」という方を多く見て来たので、自宅で過せる幸を痛感します。

しかし、その裏では介護する側の大変さ、苦労がある事を忘れてはいけません。

まして、食事となれば1日3回、毎日の事。違うメニュー、違う食形態を用意しなければなりません。

この苦労を、指導医の先生方はすぐさま気付き、寄り添ったお言葉をかけています。

年を重ねる毎に涙もろくなっている私は、何度も泣かされています。

患者さんだけでなく、介護するご家族への配慮には頭が下がります。

摂食・嚥下の知識だけでなく、そういった事まで学ばさせていただいており、本当に尊敬できる先生方です。

45分の診察時間が足りなくなる程、熱心に話をし、話を聞きそして、患者さん、ご家族は笑顔で帰られます。

患者さんが帰られる時の素敵な笑顔は、私のビタミン剤です。

嚥下障害の方とは違いますが、私自身1食を十分に摂れない時期があり、食べる、食べられる事の幸せを実感しています。

嚥下障害の方は、どうしても制限が出てきてしまいます。好きな物を通常の形で、好きに食べる事は出来ません。

でもどうしたら、その食べたい物を食べられるか…それを、今この方法でやってみませんか？と指導医の先生方が提案する事を基に、少しでも安心、安全に食べる事が出来る、続けられるよう、そのお手伝いをしていけたらと思います。

月に1度しか行かない私に声をかけて下さる協力医の先生方にも感謝いたします。

毎月、つつじ歯科に出勤できる事はとても新鮮で楽しみでもあります。

これからもよろしく願いいたします。



学会報告

日本法歯科医学会  
第15回学術大会参加報告



警察歯科委員会 西 克 昌

日本法歯科医学会第15回学術大会が2021年7月31日（土）京都府立医大広小路キャンパスにて開催された。練馬からは浅田先生が会場参加，笹川先生と西がWeb参加した。

大会は，大会長の池谷 博（京都府立医科大学大学院医学研究科法医学教室）の開会の辞と京都府歯科医師会 岡本 肇 実行委員長の挨拶で開会された。最初に彬子女王殿下のおことばがあり，西脇隆俊京都府知事の祝辞，田村憲久厚生労働大臣の祝電披露，来賓の上野正史京都府警察本部長，安岡良介京都府歯科医師会会長の紹介後，山田良広日本法歯科医学会理事長の開会の辞で開会式が終了した。

一般口演発表5題発表の後総会が開かれ，午後からは特別講演として京都府開業の中田光太郎先生による「現代の審美歯科の到達点～創造した自然観」の講演の後，一般口演発表5題が発表され，教育講演1として京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学病院教授 金村成智先生による「Cnm遺伝子陽性ミュータンス菌と脳血管疾患の関係」が講演された。これはミュータンス菌のうちコラーゲン結合タンパク（Cnmタンパク）能



池谷 博 大会長



彬子女王殿下

を持つ株は、脳出血の悪化を誘発し認知機能障害に関与するとされるので、歯周病と共にう蝕の予防も全身の疾患予防に貢献できると報告された。その後一般口演発表5題が発表され、教育講演2として京都府立医科大学大学院医学研究科感染症学教授 中屋隆明先生による「口腔内病原ウイルスの検出とその制御」が講演された。唾液中に放出されるヘルペスウイルスにはEBV, HSV-1, HHV-6, HHV-7があるがこれらは普段は体の中に潜んで免疫力で押さえられているが、疲れたり日光で活性化する。新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスを比較した場合インフルエンザウイルスは喀痰中で生存時間が短縮されるが、新型コロナウイルスは変わらないとされ、ヒト皮膚表面モデル上での安定性はインフルエンザウイルスが1.8時間で新型コロナウイルスが9時間と報告され、また共に80%アルコールでは15秒以内に不活性化し、皮膚モデル上ではクロルヘキシジンやベンザルコニウムも消毒効果が認められたと報告された。

最後に次回開催の神奈川歯科大学法医学講座の山田良広教授の挨拶で盛会の内閉会となりました。

平成29年2月10日 読売新聞 朝刊

## 虫歯菌で認知機能低下

認知機能の低下に特定のタイプの虫歯菌が関係している可能性が高いとの研究成果を、京都府立医大の渡辺功助教（口腔衛生）らのチームが9日、発表した。歯磨きなどの口腔ケアが認知症予防につながると考えられるという。英電子版科学誌サイエンス・リポーツに論文が掲載された。

認知機能の低下は、脳内の微少な出血が原因であることが知られている。この出血は、虫歯菌「ミュータンス菌」の一種を保菌する人に多いとみられてきた。血小板の止血作用を低下させる遺伝子を持ち、脳の血管の壁にくっついて炎症を起こすのだという。

今回、脳に疾患のない54〜89歳の男女279人の唾液を調べた。その結果、71人（25%）からこの虫歯菌を検出した。検出された人のうち、61%で脳内に微少な出血が確認された。虫歯菌のない人は14%だった。

また、全員に1分間で「か」で始まる言葉をいくつ言えるかの認知機能テストを実施。虫歯菌のない人は平均10・1個言えたが、ある人は8・9個にとどまった。「た」で始まる言葉でも同様の傾向だった。

広島大の細見直永講師（脳神経内科）の話「認知症の発症リスクが高い人を判別できる可能性がある興味深い研究結果だ」

京都府立医大チーム **脳内出血の原因か**

Cnmミュータンス菌の記事

## 新星のページ

諸先生のご指導，ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます

しんみょうず こう へい  
新名主 耕 平

九州歯科大学・平成15年卒



☆自己紹介：練馬区で開業させていただきました，新名主耕平（しんみょうず こうへい）と申します。出身は，鹿児島県（吾平町）です。大学卒業後，口腔外科大学院を経て，助教として勤務したのち，東京都で勤務してまいりました。これまで培ってきました，口腔外科の知識・技術を地域住民の皆様にご提供できるように日々精進していきたいと思えます。家内（福岡県出身）と息子3人の5人家族です。家族共々，地域に根付いております，私も地域歯科医療にも取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願ひ致します。

☆これからの抱負：欠損補綴に対する外科的アプローチをモットーに臨床を行っております。抜歯，外傷のみならず，インプラント以外の次の一手，歯の移植に関して，広く技術・知識を深めていきたいと思えます。

☆趣味：バレーボール鑑賞，日帰り温泉巡り

やなぎ だ やす し  
柳 田 泰 志

九州歯科大学・平成17年卒



☆自己紹介：桜台・羽沢を活動拠点とする4班に所属しております。

卒業後、九州歯科大学大学院（口腔外科専攻）を修了し、佐賀大医学部付属病院麻酔科・蘇生科、九州歯科大学附属病院歯科口腔外科、都内歯科医院に勤務しました。これらの経験を活かし2018年10月より桜台駅北口より徒歩1分の「練馬桜台駅前Y's歯科」を営んでおります。

医院のミッションは『上質なwellnessを追求し、大切な人の豊かになる力をプロデュースし続ける』。得意分野は口腔外科です。

開業直後の入会は経済的な理由で見送りましたが、2020年の医療物資不足の折、会員・非会員の隔てなく限りあるマスクの分配を行った練馬区歯科医師会の心意気に感動して今回入会を決意しました。今でこそ、活発な活動がありませんが、あの時の姿こそ「先生」と呼ばれるに足る、本会のあるべき姿だと確信しております。

Y's歯科が本会に対してできることは、まず、大学病院での勤務経験を活かし2次医療機関である大学病院に患者が集まりすぎ、患者・大学医局員ともに疲弊している現状を緩和するお役に立てることです。もうひとつは、成長市場であるオーラルケア関連商品市場を歯科主導に導くことです。現在、お口のプロフェッショナルである歯科医院はこの4000億市場の1割にしか関わっていません。歯医者に定期的に通っているけれども、家で使っている歯ブラシは薬局で買ったもの、それも選ぶ理由は安いから。という聞く耳はあるけど、やり方がわからない人がまだ多くいます。この層に積極的にアプローチしていきたいと考えています。

また、本会に対して求めることは「全体は部分の総和に勝る」ことです。時計の部品をただ集めたのみでは時計としては動きません。全体には部分の総和以上の構造が存在しているということアリストテレスはこう表現しました。Y's歯科も練馬区歯科医師会という時計の歯車のよい1枚となり、価値を生み出していきたいと思っています。

☆これからの抱負：コロナ禍以降、皆が“不要不急かどうか”を考え行動するようになりました。事業経営の分岐点であるといえます。「Y's歯科に通うだけの価値が自分にはある」という誇りを持ったスタッフ・患者さんが集う歯科医院の旗手であり続けたいと願



います。

☆趣味：セルフ・カウンセリング

☆その他：あなたが見たいと望む変化を，あなた自身が起こしなさい（マハトマ・ガンジー）

いぬ ぶし まさ かず  
犬 伏 正 和

日本歯科大学生命歯学部・平成21年卒



☆自己紹介：私の出身地は大阪府堺市です。大阪府堺市は人口82万人の政令指定都市で，2019年には堺市内にある百舌鳥古墳群が百舌鳥・古市古墳群として世界文化遺産に登録されました。また，千利休やお茶や包丁でも有名で，商人の町として歴史あふれる魅力ある町です。是非，皆様も訪れてみて下さい。

私の実家の歯科医院も堺市にあり，大学卒業後に首都圏で2年間働いたのち，9年間を実家の歯科医院で勤務させて頂きました。その際には，沢山の素晴らしい先生方との出会いがありました。大阪府歯科医師会では広報部委員として，日本歯科医師会代議員会の取材や，動物園のカバの歯磨き取材や，ラジオ出演など様々な経験をさせて頂きました。また，堺市歯科医師会では，衛生委員として多職種連携事業や，医科歯科連携事業推進，8020市民啓発セミナーなどに携わらせて頂き，公衆衛生事業の大切さを学ぶことが出来ました。その様な機会を与えて頂いた事に，心から感謝しております。

☆これからの抱負：今後は少しずつではありますが，練馬区の地域の皆様の為にお役に立てるように，頑張っていきたいと思えます。

☆趣味：私は，趣味はこれとってないのですが，大阪出身もあってやはり阪神タイガースの試合結果をいつも気にしてしまいます。子供の頃に好きだった阪神タイガースの選手は，アンダースロー投法の葛西投手と守護神だった田村投手，野手のオマリー選手です。特にアンダースローの真似をして投げて遊んでいたのを覚えています。

また，最近のコロナ禍により家族の大切さをとても感じるようになりました。今後は，家族で旅行などをして様々な良い思い出を残していけたらなと感じています。

以上です，これからも是非よろしくお願ひします。

………… ブロックだより ……………

## ブロックだより

江古田ブロック

### 江古田ブロックだより

吉 野 一 雄

令和3年11月現在、新型コロナウイルスの新規感染者は低いレベルで抑えられています。また、3回目のワクチン接種や予防および治療薬の開発等、僅かに光が差してきたようにも感じられます。しかし、この先はまだ予断を許さない状況であります。ブロック会の唯一の活動と言ってよい忘年会は、令和3年も前年同様中止となりました。ブロック会の先生方と情報交換や雑談など、お酒を飲みながら楽しい時間を過ごせなかったことは、大変残念です。ぜひ、今年は以前のように忘年会を開催し、年末を迎えたいものです。

さて、ブロック会の連絡の仕方についてですが、今までは、ファックスが主でした。新型コロナウイルスの感染拡大予防を機に、本会はICTを本格的に導入し、ペーパーレス化を推進しています。それに合わせて、江古田ブロックも本会のアカウントを使用したメールでの連絡に移行していこうと考えています。

会員の皆様、ご協力のほど、どうぞよろしく願いいたします。

令和3年5月2日、第2班湯本宏之先生がご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

---

練馬ブロック

## 練馬ブロックだより

坂 本 一 郎

この原稿を書いている11月上旬、東京都の新規コロナ陽性者数は一日9名の日もあるなど、やっと落ち着いてきたようにも思われます。例年ならば、そろそろ練馬ブロック会忘年会が開催される時期です。前はコロナのため中止となり、「次回は、多数参加していただいて、ゆっくりと温泉につかった後、東京オリンピックの話題で、大いに盛り上がりましょう。」と書かせていただきました。

しかしながら、新型コロナウイルスの取扱いは、依然として結核などの2類感染症以上と同等の対策がとられ、無症状病原体保有者でも、氏名、年齢、住所、感染経路などを直ちに届出の必要があり、入院勧告、就業制限などの措置も適用できる状態です。万が一にも、歯科診療所の従事者に新型コロナ陽性者が出てしまった場合、その影響はとても大きなものになると思われます。

専門家では、この冬に第6波が来るといえる人が大半なようです。メルク社（アメリカ）の「モルヌピラビル」や塩野義製薬の臨床試験薬などの内服薬が承認されて、新型コロナが季節性インフルエンザのような通常の感染症の取扱いになるまでは、まだまだ気を抜けない日々が続くそうです。

「すずしろ」が発行される頃には内服薬が有効性を見せはじめて、次回こそはブロック会忘年会を開催できることを祈っております。

………… ブロックだより ……………

---

中村・富士見ブロック

## 中村・富士見ブロックだより

金 川 修

中村・富士見ブロックの活動は忘年会と還暦の先生がいらした場合はそのお祝いの会を催していましたが、現在このコロナ禍の状態ですべて活動していません。

またいつの日かの活動再開に向けて努力したいと思います。

---

大泉ブロック

## 大泉ブロックだより

生 田 剛 史

コロナ禍でブロック会が開催できなくなってから3年目となっております。

当初は「1年後は大丈夫」「さすがに2年経てば平常に戻る」などと言われておりましたが、令和3年12月現在、感染者は低い水準ではあるものの、この原稿が読まれる令和4年3月頃には変異株「オミクロン」によってまた爆発しているかもしれません。

この状況を考えるとこの先も「リモート会議」「小人数飲み会」というパターンが続くことになりそうです。安全にみんなで集まれる日はマスクがいらぬ時となると開催はまだまだ先になりそうです。じっくりその日が訪れるのを待ちましょう。

ご無沙汰している先生方もたくさんおられますが、健康で元気にお過ごし下さい。

またワイワイ飲み明かす日をたのしみにしております。

---

関・上石神井ブロック

## 関・上石神井ブロックだより

大川内 誠

皆様、お変わりございませんでしょうか。

令和3年11月末現在、オミクロン株が欧州で急拡大している中、日本では自粛規制が少しずつですが緩和されてきている状況です。

この1年もブロック会は催せなかったものの、もう少しの辛抱なのかなと楽観的に考えるようにして私は過ごしております。

色々なお話や美味しい食事、美酒に酔えるブロック会で皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

どうぞくれぐれもお体に気を付けてお過ごしくださいませ。

---

北町ブロック

## 北町ブロックだより

浅見 律

コロナ禍も三年目に突入して益々ブロック会が遠のいて行くのは寂しい限りですが、今年こそはパンデミックが終息してまた皆さんに会えることを楽しみにしております。ウイルスの病原性が下がってきているのももう少しですね。

本来、私は前々回のブロック長だったのですが、次期ブロック長も決まっておりませんので広報委員でもあります私がブロックだよりを書いています。

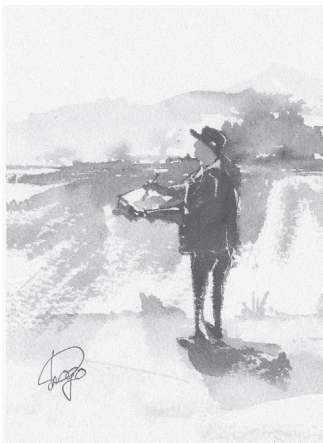
なかなか皆さんで集まる機会はありませんが、今時はグループLINEという便利なツ-



………… ブロックだより ……………  
ルがありますので簡単に連絡はとり合っております。また、zoom などのビデオ会議もありますが直接会うのとは違って細かいニュアンスが伝わりませんので会った気がしません。

これからの時代は、同業者の皆さんと和気あいあいと集まって…という行動様式は時代と共に変わって行くのかもしれませんが。

日本が大きく変わったのが明治維新の1868年，その77年後の1945年が敗戦，その77年後が2022年で今年，そろそろ大きな変化があるかもしれませんね。時代が良い方向に変わってくれることを願っています。



## 同好会だより

## 釣り部

## 釣り部会だより

## 有 福 章 徳

2年続けて新型コロナによる活動が妨げられており報告する事が全くありません。知恵を絞って私が育った羽田周辺の多摩川下流や東京湾の事を書くことにしました。話は1960年台に遡ります。私の少年の頃の遊びはメンコ、ベーゴマ、コマ、ワッカ、おはじき、銀玉ピストル等取った取られたというギャンブル性の高い遊びが主だったものでした。あとは身体を使った遊びがほとんどでした。同年代の先生方にとっては懐かしいと思います。私の幼少期に育った所は自転車で10分程走ると多摩川の六郷橋に近く、よくこの六郷土手で遊んだものでした。そしてもう10分程自転車で走ると羽田空港まで行け、空港はまだ全て完成しておらず埋立をして敷地をどんどん拡張している時代でした。そんな羽田空港の周辺は釣り糸を垂らせば、「ハゼ」がいくらかでも釣れました。もちろんエサは付けますが。エサはゴカイで休みの日に一日釣りをすれば100匹位すぐに釣れました。家に持って帰ると母親がウロコを取ってさばいて天ぷらにしてくれました。自分の釣った魚は格別に美味しかったので、次の週も味をしめてまた釣りに出かけ、クーラーボックスを母親の目の前に差し出した所、「もう釣って来るな!!」と怒られてしまいました。そりゃそうですよね。あまり大きくないハゼのウロコを取ってさばくのにはどれだけの時間と労力があるかさばいた人ならわかると思います。まだまだ話したい事があるのですが今年も釣り部のイベントができないと書く事が無くなってしまいうので次回のお楽しみにしたいと思います。

## 練歯野球部だより

塚 越 祐 二

昨年も、一昨年と同様に皆が集まって練歯野球部としての活動を、控えざるを得ませんでした。

そこで、今回はこのチームに加わっての一番の思い出をお話したいと思います。

それは20年ほど前、ある企画が持ち上がりました。それは「東京ドームで試合をしよう！」というものです。

調べてみるとプロの試合がないときなど、グラウンドに空きがあれば貸し切りができるようでした。

トントン拍子にはなしが進み実現にこぎつけました。

相手チームは「広島県歯科医師会チーム」との親善試合です。わざわざ遠方から来ていただきました。



昭和60年頃のメンバーの写真

※ ドームでの写真は見当たりませんでした。(すみません)

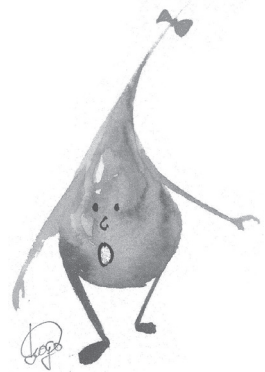
野球好きにとっては堪らないですね。

たしかナイターでした。ヒットは打てなかったけど、あのプロの選手が使ったベンチに座り、声を出したりヤジを飛ばしたりするだけでも夢のような時間でした。

自分はキャッチャーです。投球練習のボールをキャッチすると、その音が「パチーン！」とドーム内に響き渡ります。(当時の中村先生の球はとても速かった!) この音が忘れられない…。

小学生の息子まで出ささせていただき、凄い思い出になったようです。

試合の結果は……覚えていません。 が、楽しかったことだけは覚えています。



## ゴルフ部から

### 宮 本 一 世

ゴルフ部では年5回のコンペを開催していますが、コロナの影響により、昨年度は11月の忘年コンペのみの開催となりました（写真）。通常は2ヶ月に一度のコンペは、4組から5組ほどで、いつも和やかにプレーを楽しんでいます。

コロナ禍ではゴルフ人気が高まっており、ゴルフ場では予約が取りにくいほどの状況になっています。特に若者の間でゴルフを始める人が増えているようです。練習場でも、今までにない、若い人たちの姿を見るようになりました。ゴルフ部でも、是非若手の会員の先生方の参加をお待ちしています。歯科医師会のGoogle Workspaceにゴルフ部の共有フォルダがあり、写真などをアップしていきますので、覗いてみてください。

初めて会う人とでも楽しくプレーができ、一度一緒にプレーすればもう知り合い、というのがゴルフの不思議な魅力です。来年もまた、みんなで楽しくラウンドしたいと思います。





# すずしろ特集

## 先生方への感謝



松 本 幸 文

石神井公園で開業をしております，19班の松本です。

昨年度に引き続き地域医療委員となりました。地域医療では，つつじ歯科診療所における障害者歯科・摂食嚥下リハビリテーション・休日急患診療所の他，糖尿病医療連携・口腔がん検診・周術期管理・訪問・摂食嚥下機能評価などの各事業を所管しております。

各種事業が滞りなく運営できておりますのは，偏に会員の先生方のご協力があるからこそです。会員の先生方へ，この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

昨年度よりコロナの影響で委員会もリモート会議となり，各種研修会もままならない状況です。ですが，歯科における患者さんの動向はコロナ禍以前には及ばないものの，受診数はかなり以前の状況に戻りつつあります。しかし，今までの受診控え等の影響で口腔環境が悪化しているケースが増えているのも事実で，当委員会が主催する研修会の重要性が増してきていると個人的には感じています。

現在，研修会の在り方や，開催方法などを委員会で検討しております。会員の先生方に少しでも日常の臨床に役立てて頂けるような研修会を開催できるよう努力してまいります。

また，各種事業におけるご質問・ご意見などを委員会へ伝えやすくするようなシステムを現在模索中です。できうる限りの情報公開も合わせて行ってまいりたいと考えておりますので，当委員会が所管する各種事業について，例えばつつじの当番についてや，費用弁済について，協力医の募集についてなど，気になる点がございましたら協力医の先生方だけでなく，協力医でない先生方からも様々なご質問・ご意見を頂けると今後の運営の改善，ひいては会員の先生方への様々な還元につながると思いますので，よろしくお願い申し上げます。

地域医療委員会も今期で5年目となりますが，まだまだ分からないことだらけでご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが，ご寛恕頂ければ幸いです。今後ともご指導の程，よろしくお願い致します。

## 私の趣味って何だろう？実は多趣味？！



山本麻美

私のリフレッシュできることって何だろう？ あえて考えてみると、なかなかこれという趣味はありません。お酒も飲まないし、温泉があるホテルに泊まるとか、リフォームやインテリアが大好きなので、散歩しながら色々なお宅を勝手に拝見するとか、後は旅行などのツアーのプランニングかな？ ということで、私が最も解放され癒されるリゾート宮古島のおすすめスポットをご紹介します。

麻美流 宮古島ガイドブック！ グルメ編

とうんからや 上野字新里にある地元食材を使ったランチが人気のカフェ。海に面した景色もとても爽やかなカフェ。宮古牛やモズクのハンバーグがお勧めです。

喜八 宮古島のおいしい焼き肉屋さん。もちろん宮古牛も食べられる地元の名店です。

地元で愛される定食屋 キッチン みほりん, お食事処 ひろちゃん両店とも上野のドイツ文化村の近くです。何を頼んでもおいしい！定食屋さんですが料理を単品で頼んでビールのつまみにするのも最高です。私が必ず注文してしまうのがどこに行っても宮古そばとチャンプル。毎日それさえあれば大満足です。宮古そばといえば地元の方はみんな口をそろえて中休味商店といます。あっさりとした本物の宮古そばが食べられます。

マンゴーデザートのおすくばりテラス, 紅芋餅が午前中に行かないと完売してしまう海美来。宮古島に行ったら絶対に外せません（笑）海美来は池間大橋を渡ったところの道の駅にあります, 紅芋餅以外にもやっぱり宮古そばがめっちゃウマです。

中華の南光, 居酒屋のアパラギ, アジア料理のカフェウエスヤ, あ〜早く宮古に行きたい。

それではそろそろ アクティビティ編

宮古の海は今まで体験した中で最も美しい海です。その中でもイラブルーツアーズが開催している伊良部島のシュノーケルやボートのツアーは本当に素敵でした。ガイドさんは地元の漁師さんで本当に海のことをよくご存じでした。そして、海とスリルを味わいたい

なら、空人のパラセーリング！です。200mのロープをボートにつなぎ、海上100m以上の高さから見渡す宮古の海はまさに絶景で絶叫です。

とにかく！ まだまだ書き足りないですが、緊急事態宣言が解除されたら感染予防を徹底して、宮古に行きましょう！ いつでも添乗員させていただきます。

## コロナ禍での出産



貞森玲奈

コロナ禍により、妊婦健診をはじめ、出産、入院に至るまで、いろいろな場面で制限があり、1人目の時とは違った意味で戸惑うことの多かった今回の出産。

中でも、私が最も懸念していたことといえば、入院中、家族との面会ができないということでした。

娘とはこれまで長い時間離れて過ごした経験がなかったため、出産による入院で何日も会えない日が続いてしまうことに、娘のメンタルは大丈夫なのだろうか、私自身も大きな不安を感じていました。

娘の幼稚園でのお遊戯会の前日のこと。

自宅で一生懸命練習していたダンスを見るのを、私もとても楽しみにしていました。

明日頑張ろうね、ママ見に行くからねと娘を寝かしつけ、わたしも眠りにつこうとしたその時。お腹の痛みと、突然の破水。

出産への不安よりもまずわたしの頭によぎったのは、「娘のお遊戯会が見られない…」ということでした。

痛みを耐えながら、寝ている娘へ手紙を残し、病院へ。

そこから出産はスムーズで、病院へついて2時間で次女を出産しました。

ありがたい事に夫も立ち会うことができました。

出産を終えても、心配なのは長女のことばかり。

そして次の日、目覚めてママがいないことがわかると案の定長女は大泣き。

なんとか慰め、祖母と共に幼稚園へ。

園についてからは泣くこともなく、ステージで堂々と踊ったそうです。(後からビデオで見たのですが、それはそれは可愛かったです…)

## 私の生活スタイル



手塚 通夫

### 1. カレーライスの食べ方

カレーをお皿に盛る時、ごはんの上にカレーをのせるが、三分の一位は白米の部分がある。その白いご飯の部分を土手にして、その土手の後ろにカレーが来ないようにして、そのごはんの土手をカレーが乗っている部分の方に押し、カレーを拭き取るようにして食べて行く。

最後に少しはカレーの汚れが残るが、それを舌で舐めてしまえば良いが、これはさすがに薦められないが、2～3回人差し指で拭いてその指を舐めればきれいになってしまう。

これも品が良くないというなら、キッチンペーパーで拭けば、お皿は少ない洗剤で洗えて環境にやさしいと言う訳だ。

昔ドイツ人は皿を舐めると聞いた事があるが、舐めるのではなくパンで拭き取って食べたのである。今はそんな事はしていないと思うが、インド人は手で食べるから、食べ終わったお皿は綺麗だ。だから、私はインド料理店では、ナンを使ってきれいに食べる。

### 2. お風呂の掃除

寝前の日課は風呂の掃除、眠くても大抵する。出来なかった時は真夜中に起きた時とか、明け方に行く。まず、車や窓拭き用のゴムの付いたワイパー（オートボックスで買った）を使って天井、壁、浴槽の水滴を下に落とす。下に落とした水をそのワイパーで排水溝に誘導する。

その後雑巾で残った水滴を拭き取っては洗って絞りを3～4回する。その後乾いた布



2枚で残った水滴を拭き取る。洗剤はほとんど使わない。その後換気扇を回しておけば、浴室のカビ取りに悩まされない。

### 3. 庭の草取り

家内は絶対に庭の草取りはしない、虫が嫌いだからと言う。狭い庭だが、雑草取りには苦勞した。でもそのおかげで腰痛からは解放されたと、以前「すずしろ」に書いたが、あの和式トイレに座る体勢、ピンセットを持って、雑草がなるべく小さいとき取るようにする。

ところで、公園や街路樹の切った枝や葉や刈った草はどうしているのだろうか？

私は草や落ち葉は家庭ゴミとして出しているが、やはり我が家のゴミ同様に焼却しているのだろうか？

大気中の炭酸ガスはたった0.03パーセント、このわずかと思われるものを植物が光合成で固定する。これを焼いてまた空気中に炭酸ガスを放出してしまう。炭酸ガスを減らすって、本当に難しい。

## 「新しい事」



横田 淳一郎

季節の変わり目で、朝夕の寒暖の差が大きいですがみなさまは、いかがおすごしでしょうか。

私はこちらで歯科医院を開業させていただいて、14年が経過しようとしています。

開業当初は若さもあり、水曜日だけの休診で診療に邁進してきましたが、去年に満50才になりまして、ふと気づくと仕事以外のことで自分の趣味的なものや、体のためになる、スポーツ等など何もしていない自分に気がつきまして、去年くらいから、水曜日に早起し、4、50分くらいのジョギングを始めました。初めは朝早く起きるのがつらかったし初めはほとんどウォーキング状態でしたが、何ヶ月が経過していくと短い距離ですが

||||||| すずしろ特集 |||||||

走れるようになり、今では4、50分の2/3くらいは走れるようになりました。

たまりにたまった脂肪も少しはおちまして、患者さんからも、先生、少しやせたねと言われるようになり、少しうれしく思いました。今年の9月で1年半以上、週一回ジョギングをしていましたが、自分の油断もあったのかもしれませんが、やせ方が止まってしまう、少し暴食してしまうと、ジョギングしても、太ってしまうようになりました。

これではいけないし、健康にも悪い影響を与えてしまうと思い、又初めのうちはジョギングして汗をかくとさっぱりして、ストレスの解消にもなっていたのですが、その効果も最近うすれてきた感じになってきてしまい、もう少し何とかならないかと思っていました。

友人や家内に相談したところ、「お前は仕事を少ししすぎではないか、もう少し自分のために時間を使ったらどうだ」と助言をもらい考えた末に、10月からキックボクシングのジムに通うことに決めました。50才になって今さらと思われるかもしれませんが、自分の中からこれだと湧き立つものがあり、決めました。

若い頃と比べ、新しい事をするというのはいろんな考えがでるし、若い時以上に緊張するものですが、50才になり新しい人生のスタートとしてがんばっていきたいと思います。

## 天体望遠鏡



福 光 誠

この原稿を書いているのは2021年9月ですが、すずしろに掲載される頃にはコロナの問題は収束しているのでしょうか？ 外食、レジャー、旅行などの自粛でストレスの溜まっている方も多くおられるかとおもいます。逆にこのような生活の方がよいという意見もあるようです。職場の強制的な飲み会がなくなって助かっている方やテレワークで体力的に大変楽になったという話もよく聞きます。歯科の場合は一時期コロナに感染させられるのではという懸念から患者さんの減少もありましたが歯科での感染がないことは誇りにすべきことだと思います。歯科の消毒、滅菌の技術、努力、ボランティア精神は素晴らしいと思います。

さて私は暇つぶしにというわけではありませんが天体望遠鏡を購入しました。以前何かの景品でいただいた、おもちゃの?天体望遠鏡を持っていたのですが、月くらいしか見えないことと肉眼とほとんど変わらないため思い切って購入することにしました。調べたところ入門機でも木星や土星がしっかり見えるとのこと。5万円くらいの値段がするのですが入門機の中ではグレードの高いスコープテック社のアトラス80というのを選びました。決め手はオーソドックスなスタイルと岩手県石巻で作っていて宮沢賢治と銀河鉄道の夜をイメージしたステッカーでした。実際の見え方は初心者には感動モノです。木星は低倍率だとまぶしいくらいに光ってその周りの衛星もピカピカに見えます。高倍率にすると木星の縞模様が見えます。息をのむ美しさです。しかしちょっとした振動で行方が分からなくなり、かなりの速度で移動していくので油断するとすぐ見失ってしまいます。土星の方は少し難しく一瞬見えただけですぐ見失ってしまい、その後見る事が出来ていません。天気の良い日が多くなかなかチャンスがないことやいいところで雲がかかってきて、なかなか難しいものがあります。この秋に腕を磨きたいと思います。冬になると寒くて外に出ることが億劫になりますので。

## 新型コロナとバクテリアセラピー



石橋卓大

「歯周病患者はコロナ重症化リスク高いとの海外臨床研究 死亡は約9倍も」

先日、海外の臨床研究で新型コロナに感染した歯周病患者は、歯周病がない人よりも重症化するリスクが高くなる。集中治療室に収容されるのは3.5倍、人工呼吸器の装着は4.5倍、死亡はなんと約9倍も多いことが報告されました。

この研究は、新型コロナの重症化を防ぐためには歯周病治療が必要と警鐘を鳴らしています。

歯周病があると、新型コロナウイルスが口腔内から血流を通して簡単に体内に侵入してしまう可能性が指摘されています。また、新型コロナの重症化に関係するサイトカイン

トーム（免疫の暴走）は、歯周病菌が原因になっているという研究もあります。

特に基礎疾患のある人と歯周病菌とは密接に関連があり、プラークコントロールと定期的なメンテナンスによる予防が重要になってきます。

口腔内は空気や水分・食物とともに様々な「菌」の入り口となる重要な部位です。また、歯周病は心筋梗塞や脳梗塞、糖尿病のリスクを高める深刻な病気です。口腔内の衛生と健康を善玉菌により悪玉菌から守ることが、全身の健康を守ることに繋がります。

これは「バクテリアセラピー」と言い、善玉菌を投与することで、悪玉菌の割合を減らし、菌質を改善することで疾病の予防・治療に役立てるというもの。しかし、一般的に善玉菌と呼ばれている乳酸菌のほとんどが、ヒトの体に必要な常在菌を抑えることもわかっています。バクテリアセラピーの実現において、悪い菌だけを抑制することができるロイテリ菌（乳酸菌）の存在は欠かすことのできない存在です。

スウェーデンのバイオガイア社が特許を持つロイテリ菌によって実践的な医療技術として確立されました。

歯科分野でもバクテリアセラピーは口内フローラを整え、お口から全身の菌質を守り、SRP（歯周病の初期治療）などの治療効果を高め、推奨されています。

口は全身の入り口。

だから口の中の「菌質」は、全身の菌質を大きく左右します。

そういう選択が、今後の新型コロナウイルスの対応策になるでしょう。

## 私の好きな島



友 廣 友香子

今回、自由投稿をひとつということで、大変恐縮ですが、私の好きな島のご紹介をしたいと思います。

近年、ニューヨークタイムズ誌や世界的な旅行雑誌のコンデナストラベラーでも取り上げられ、耳にしたことのある方も多いかと思いますが、瀬戸内海に直島という島があります。

私が直島を知ったのは大学在学中、付き合っていた彼（現在の夫）が何かの雑誌を見て、興味を持ち、行ってみたいと言い出した所からでした。石橋を叩いて叩いて渡らないこともある性格の彼は、そうは言ったものの、でもなー、遠いしなー、高いしなーと繰り返し、業を煮やした私は、岡山便が当時就航したてで割安だったこともあり、さっさと予約をとり、夏休み二人で旅立ったのでした。

それ以来、直島や瀬戸内の魅力にはまり、度々訪れているのですが、ではでは何がいいかと言いますと、とにかく情報過多な日常の気忙しさから解放されて、自分の内面と向き合う、ゆったりした時間に浸れるのです。

旅の始まり、飛行機→バス・電車→フェリーと段々テンポがゆっくりしていくと、しだいに日常から切り離され、アクセスの悪さが逆に旅気分へと誘うスイッチになります。そうして島におり立つとそこには現代アートの作品がそこここに点在し、非日常的な光景が広がっています。

現代アートという取っ付きにくく感じる方もいらっしゃると思いますが、かくいう私も正直、そんなによくわかりません。しかし、そんなに畏まっても単純に島の空気の中で、何だこれーと作品を巡るだけで（レンタサイクルがオススメです）、とてもワクワクした気分になったり、静かに瞑想したり、様々な体験が出来ます。

2022年は3年に一度の瀬戸内国際芸術祭の開催される年です。会期中の賑やかな雰囲気を楽しむもよし、時期を外して静かな島をのんびりするもよし、今年の旅行先のひとつとして、是非ご検討いただけたら嬉しいです。（コロナ禍が落ち着いていることを願って…）





## そこまで忘れて医院かい!?



吉村 満

「忘却とは忘れ去る事なり忘れ得ずして忘却を誓う心の悲しさよ」。ラジオから流れるこの台詞は日本中の女の紅涙を絞り金曜の銭湯のおんな湯をガラ空にした。放送は名画・哀愁（ロバートテラーとビビアンリー）が下敷きの菊田一夫のNHK放送劇「君の名は」でした。しかしこれから話す忘却の実話は衝撃的。対応を誤れば家庭崩壊を招きかねません。その深層（真相）を知って崩壊を防ぐ手立てにして頂ければまことに幸いと思う次第です。

10年もまえか？小澤昭一さんが母親の介護体験談を雑誌に書いた。ゴミ出しに玄関を出た彼の母親が収集日じゃなかったと戻って来た。だが手にしたゴミ袋を見て母親は“そうだゴミ出さなきゃ”と再び玄関を出た。その度に戸を開けたり閉めたりが終わらない。母親の「記憶はこぼれた水」の如し。「乾いた砂に吸い込まれ瞬時に消えた」。

T帝大医学部の三羽カラスと謳われた先生は世界的な大学者でした。弟子筋のF教授が国際的賞を得ての帝国ホテルの祝賀会に先生（喜寿？）は祝辞のトップバッター。盛大な拍手を背に登壇された。

「そもそもF君が高等歯科に来た時は…」。“相変わらず話上手だった！”と感激する間もなく…。先生は壇上を見上げる弟子どもと目が合って“そうだお祝い云わなくっちゃ”。“そもそもF君が…”と立派なスピーチを何度も繰り返された。ようやく司会者が壇に上がって呉れた。“まだ途中なのに～”と御不満げな先生にお礼を述べながらナントカ降りて頂いた。エッ！ あの大先生でも！ 例外は無いのか～！ オレたち凡人どもが慄然とした瞬間でした。

古希前に経営する貿易会社を引退したB氏は常に明るく英語も話します。「毎週火曜に趣味仲間と会う」と聞いた僕がすかさず「来週火曜は趣味の会ですね」と応じると、「エッ！」驚いたB氏は大きな声で『良くご存じで！』と喜色満面。私がビックリするほどの大喜びでした。

夫に先立たれ一人暮らしのシッカリ者（傘寿）が「エッ！ 聞いてない」と口を尖らせた。きのう図も書きアレほど丁寧に説明し納得して貰った話だったのに。其れからはノートを用意して日付と説明内容を詳述し一緒に声を出して読んで貰い、彼女に「分かって貰って」から末尾に『サイン』をして貰っている（ひとつの対処法です）。

或る老母は（レジに並び精算出来た）買い物から帰ってレジ袋を台所のテーブルに置き、買って来た野菜を洗おうと蛇口を開けた。サテと振り返るとテーブルの上にレジ袋。「あれッ！ コレ誰が置いたの？」。付き添った娘は“口をあぐり”言葉を失っていた。

もし「云った云わない」とその度に言い争えば、同居の親子でも敵対関係に陥ることは珍しくない。家庭破壊に至る話もよく耳にする。だから「今〇〇したばかり」などと問い詰めてはイケナイ。だって“1秒前”の事でも彼らは「〇〇した記憶が無い」んですから。

ゴルフ仲間のA君のお袋さんは若くして夫を亡くし戦後は大変な苦勞をされたシッカリ者でした。ゴルフで早起きした彼は「お袋が真っ暗な部屋で布団を畳んでジッと座っていて」仰天した。「家中のコンセントを抜くから、冷蔵庫の冷凍物が融けたので捨てた」等々。彼の奥さんに依るとA君は母親のそんな行動に「コレほど云っても判らんか」と叩いたりしたが、やがて事態を理解して“赤ん坊をあやす”ように優しくなったと云う。彼のお袋さんの行動は容易に説明できる。“大東亜戦争後”の日本は貧乏で「儉約・節約が美德」の時代、電気冷蔵庫など無くコンセントさえ抜けば電気代の儉約になった。つまり「儉約は美德」が骨の髄まで染みついた母親が“脳の変化”に誘導されてアノ苦勞した頃へと“戦後還り”したに過ぎない。

近ごろ白人崇拜かえ“SDGs”などと矢鱈ケツタイな外来語を有り難がって～。困った風潮だが資源再利用もこの一つだから、綺麗な包装紙や紐を“何時か何かに使える”と溜め込む。お袋の押し入れから此れらがドッと雪崩れ出たことがあった。この程度なら可愛いものだがゴミ屋敷に成るまで溜め込めば尋常でない。これとて“SDGs”が謳うところの「儉約・再利用・勿体ない精神」ナドに起因するから話は厄介だ。ゴミ屋敷とは“勿体ない精神”が骨の髄まで染みついた人に認知症が「戦後還り」を誘発した結果。それが小生の見立てだ。

老母と同居する長女・Kさんの場合。老母が古い預金通帳を出して（とうの昔に自分で使ったのに）「盗った」と責めた。さらには近隣のひとや他所に居るKさんの妹にもウソを触れ回った。現金に限らず“物”も宝のように大切にしていた昔だった。心配だから老母は

~~~~~自由投稿~~~~~

モノ（さほど高価でなくても）を隠して外出します。問題は“隠した事”“隠した場所”を忘れたのではなく本人は「隠す事をしてナイ」のだから大変です。帰宅してソレが「無い事に気付き（?）」同居の家族が“盗った隠した”が始まる。挙句に警察まで出向いて来る老人には“慣れっこだ”と警察関係者が笑う昨今です。

こうした傾向は同居の母娘の間に多かった。両者の言葉の応酬で、親の言葉について娘が「ビシッ」と返す作用&反作用を繰り返すうちに、母のプライド（まだ呆けてないゾと頑張っ）て）に火がつく。すると老母は“孫氏の兵法”周辺を味方に抱き込みます。女性は生来が話好きで口が達者だから老いて認知症になっても話（本人はウソ話してる積りが無い）が結構たくみ。老母は己に有利な「創り話」で近隣やじぶんの兄弟や他所に居る子供たちを味方に引き入れていて、同居の娘が気付いた時は一人悪者にされて四面楚歌です。

こうなると誤解を解消するのは（遺産が絡めば）容易ではありません。同居していない子供たちが親の「創り話」を聞き流して同居人を孤立させない事が肝心です。のちのち兄弟姉妹が仲たがいしない為にも。

わたしの多少の体験から、高さ100cm(百歳)ほどのメスシリンダーと“掛けて”水(情報)を溜め(記憶)るガラス容器(脳味噌)と“解く”。例えば70cm(70歳)の所に大穴が開くと、水(情報)を注ぐ(入力)ものの記憶へと変換(出力)されずに穴(脳の不具合)から漏れ出て消滅する(ゼロ)。「入力=アリ」でも「出力=ゼロ」。なにも記憶に残らない。

また此の穴と謂うか裂け目が「下方に(過去へ)拡大」スルようです。或るとき何十年も見慣れた山を指して母に「アレは?」と訊くと「知らない」と答えた。自分が育てた4人の子供と孫の2人も通った小学校の校歌に歌われる“山”で一緒によく歌ったのに。それから1年もしない内に「わたしには子供が居ないの」と言い出した。ああ! とうとうこんなに下までメスシリンダーが裂けたんだあ!

“母”は3年前に104歳で旅立った。同居の姉は「何か変かな(後になれば)」と思いが当たったのはスデに母の喜寿の頃だったと振り返る。その一方で米寿の頃だったが、母は田舎から新幹線で昼前には練馬のボクの仕事場にきて「朝おもい立ったの、都心にも用があり夜はアンタの所へ泊る」。だが元気なもんだぜ夕方に「用が済んだから泊まらない」の電話一本でトンボ帰りよ。80半ばで歌舞伎座でイスラエルから観光で来た外人夫婦と楽しくお喋りしたとか、社交ダンスの会を一日ふたつハシゴすると流石に疲れるとか、家に籠らず多趣味で社交家でした。たくさん本を読み漢字もたくさん書けました。そして「創り

話」がとびきり上手で、あちこちに電話や手紙を書いて居りました。

そしてS君の百歳の母親の話です。いまま食欲旺盛で弁がたちます。十数人兄弟の長女で“姉さんは人の悪口を全く云わない”と皆から慕われていました。しかし或る時から急に“口が悪く”なり人の心をキズ付けても平気になりました。マナーとか礼儀とかは躰けられて学びにより身につきます。自制心もそうでしょう。そんな学びで（後天的に）獲得した自制心ですが，“何かキッカケ”でタガが外れると自制心はふっ飛び、人は学ぶ前の頃へと戻ってしまうようです。

そこで私も自分のことが心配になった。親父が幼い私に“韓信の股くぐり”の掛け軸を前に「無益な争いセズ」と諭した。ゆえに“馬鹿力”を封印。もの心ついた頃から他人を傷つけた事がない。小学生にしてリングを素手で割った。両手でリングを握り東半球と西半球に分割するように“パカッ”（馬鹿ッ）と。中学校いらい大人を相手に腕相撲は無敗。教養学部でボート部員（五輪選手含む）の連中を相撲で片ッ端しから投げ飛ばした。握力など85kgの阪神・新庄選手には負けたが千代の富士が現役時代の九重部屋力士たちには勝っていたし、ゴルフ場で僕が立てたドラコンの旗を見ていたコースの茶店のおばさんが「昨日の九重部屋のコンペの千代の富士のドラコンも飛んでたが、お客さんは其れよりもっと飛んでる～」と目ン玉を剥いていた。

三冠王の落合さんがフクラハギは王さんと同じ42cmと自慢していて、見たら「スッゲ～ぶっ太て～んで驚いた」は“落さんの弟子”を自任する愛甲氏（元ロッチェ，中日）の言だったが、俺は今でも43cmある。俺のタガが外れたら“親父の戒め”など利かない。相手の骨は無事では済まないだろう。それを思うと心配でワシャ夜も眠れない。

それにしても「認知症」って成るひとは成るンかねえ。予防法とかいろいろ読んだり見聞きもするが、ジタバタしても始まらないのかい。

## わかっていないおじさんが驚いた、の例



井川 淳一

「デジカメ」が市中に出回り始めた頃、私にもその便利さは分かりました。何しろ撮ったその場で画像確認、プリントアウトも即可能でしたから。しかし、一般向け機器で再現できる画質の悪さには閉口したものです。ところが今はどうでしょう。もう素人で35mmフィルムのアナログカメラには戻ろうとする人はいないでしょう（ごく稀に例外的人物がいるかも、ですが）。

「スマホ」が世に出回り始めた頃、その高機能・多機能ぶりに驚きました。「こんなモン、いらないじゃない。」というのが第一印象でした。以降、ハードもソフトもさらに進化し、私などにはほとんど過剰とも感じるほどのポテンシャルに到達している……と思いきや、もっと発展して欲しいところもあつたりします。全く人とは我儘なものです。

そして昨年来、

「『Google Workspace』？ 何コレ？ ……おお！」

となった私です。

練馬区歯科医師会と各会員を結ぶ方法が変わりましたね。初めは扱いにくく閉口しましたが、いじっているうちにとても便利なものであることに気が付きました。アプリケーションとして私たちの一般的事務的管理感覚に近づいたものであるという事はわかりました。しかしその仕組みや上手な使い方が相変わらずよくわかりません。

これもDX（デジタルトランスフォーメーション）の波に洗われる一小市民の率直な感想。

執行部の皆さまからの Google Workspace 導入に関するインフォメーションを見ながら、「これは大変なことになったぞ！」と思いましたが、蓋を開けてみれば「これは便利になったものだなあ。」です。カレンダーひとつ開いてみても、既にそこには予定イベントが記されており、しかもオンラインで参加する際の入り口情報（URL）まで載ってい



~~~~~自由投稿~~~~~

ます。まるで、ドラえものの四次元ポケットの様です。モノの整理が悪い私などは、とりあえずメールとドライブとカレンダーを見れば手軽に情報がわかるようになりました。

「こんな便利なツールを使えるなら、他のところで自分も使ってみようかな。」

と考え、私もテキストを取り寄せ中身を読もうとしましたが、今、そのテキストは私の枕もとで本物の枕になっております。

いち早くこの分野での切り開きに挑んだ執行部の皆様、本当にご苦労様です。そして、感謝！です。



# 今年度よりデジタル委員会を立ち上げ 広報・デジタル委員会になりました！

世界が ICT 技術によって急速に変わりつつある時代に対応するため、本会も良いものは残しつつ積極的に新しい技術を取り入れてまいります。

伝統ある「すずしろ」も紙媒体は残しながら、デジタル版も発行してまいります。また過去に発刊された「すずしろ」全巻を手持ちのスマホやパソコンで閲覧が出来る様になりますのでご期待ください。



アクセスは下の URL になります。

<https://sites.google.com/nerishi.org/digital-books/>



広報・デジタル委員会 一同

# 学術委員会は、いろいろ情報提供始めました！

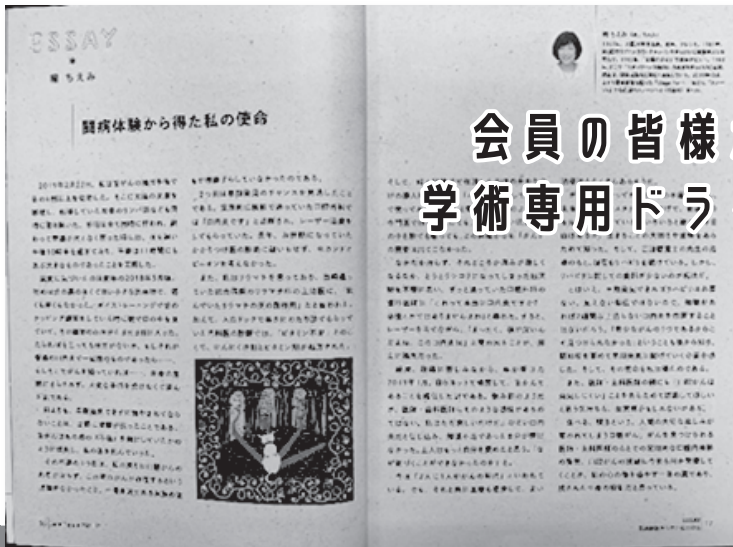
コロナ禍でパソコン、スマホを見る時間が増えました。

そこで会員 WEB サイトのグーグルドライブの情報ライブラリー内に  
歯科、コロナウイルス、医科の情報や、会館の在庫図書や新着図書の  
写真を載せてます。

例えば

- 「歯科 WEB セミナー紹介サイト」
- 「お勧め医科サイト」
- 「堀ちえみさん舌癌手記」
- 「砂糖の脳への影響」
- 「口腔外バキュームの正しい使い方」
- 「換気の正しい仕方」
- 「お勧めコロナ本」
- 「救急薬剤の使い方」
- 「あなたの歯科治療は間違いだらけ？」

などなどです。これからもいろいろアンテナを張って  
発信しますので是非ご覧ください。



学術委員会 一同

## 同期の元木良信先生逝く！



齋 藤 尊

元木良信先生逝去の知らせを練歯事務長から有りました。

またしても先を越されたかと言う思いがありました。

元木良信先生と私は昭和34年3月31日付けで、日本歯科大学を共に卒業した同級生でした。

卒業から数年を経て昭和40年6月に練馬区歯科医師会に入会されました。

当時、日本は敗戦からやっと立ち直り、急激な復興を遂げ、前年にはオリンピックが出来るまでになって居ました。

それに伴い練馬区歯科医師会も会員数が飛躍的に伸びた時期だったと思います。

同級生には、私を含めて故山口弘先生・故榎本龍夫先生と四人になりました。

入会当時は、山口弘先生とは、近隣でも有り親密に会の活動にも二人で積極的に参加して居たのを覚えて居ます。

保険整備委員をはじめとして、会報委員等を歴任され歯科医師会の発展に寄与されました山口先生と共に、都歯連盟練馬支部で故田中清一支部長の下、幹事を歴任されて居ます。そのほか、学校歯科にも関心を持たれ練馬区立早宮小学校の学校歯科医として長年にわたり貢献されました。

歯科診療にも精力的に従事され、その間に何回かの自分の身体的故障も経験しながら地元住民の歯の健康を通して地域医療に貢献されて居ります。

特に私が印象に残って居ますのは、頸椎ヘルニア？で東京医大に救急搬送され手術をする事になりましたが、彼の実兄が福島医大の外科教授（後に学長になられました）に引き受けて頂き、再入院して手術が終わった後、私が見舞いに出向いた時、開口一番に小学校の検診が出来ないのでどうするかと相談を受けました。

私が代わるから心配するなど言ったのですが、自分の病気の経過を話す前にこの話だったので、責任感の強い人だなと感動した事を今でも覚えて居ます。

10年程前だと思いますが、「周りに若い歯医者が増えて患者が来なくなったので、老兵は消える事にした。」と言う電話を頂いてから今日まで、疎遠になって居ましたが、今回は電話もなく黙って天界に旅立ちました。

先生は、前年に長寿の証に、八十七歳の米寿のお祝いを日本歯科大学校友会から頂かれたと思います。

弔辞では無く長寿をお祝いしたいと思って居ます。

長い間お疲れ様でした。

さようならは申しません。静かに天界で待つて居て下さい。

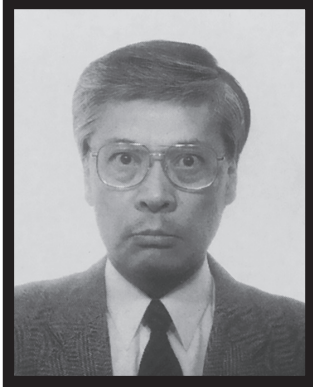
多分多くの同期が集まって居ると思いますので、退屈では無いでしょうから再会出来る日まで待つて居て下さい。

安らかに！ ご冥福をお祈りします！



## 湯本宏之先生を偲んで

郷 家 英 二

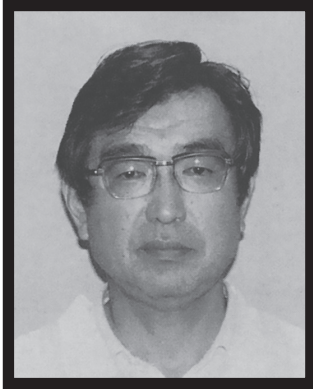


5月の休み明け、先生の突然の訃報連絡に大変驚きました。久しくお会いしていなかったためお元気にお過ごしだろうと思いついておりましたが、お世話になった先生のご逝去は大変寂しく残念でなりません。会の集まりで一緒させて頂いた頃の先生の学識豊かな会話ときりっとしたお顔立ちが偲ばれます。

湯本先生は、昭和43年に日本大学歯学部をご卒業され、昭和47年に日本大学大学院（歯学研究科矯正学専攻）をご卒業、同年日本大学歯学部矯正学教室に入局、5年間医局員としてご勤務されました。その後練馬区栄町で湯本歯科医院において40数年にわたり地域医療にご従事されました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 小山先生を偲んで



### 山本智彦

最初にお断りしておきますが、お亡くなりになる直近の小山先生の思い出は分かりませんので、ご了承下さい。

今から30年以上遡りますが、私が小山先生に名前を覚えて頂いたのは、日大同窓のゴルフコンペでした。30年以上前なので、ゴルフ場の名称はうる覚えですが、確か小川カントリーと記憶しています。私が1年振りに日大同窓ゴルフコンペに出席し、小山先生と同スコアの82でラウンドし、小山先生はハンディキャップも年齢も上ですからベスグロは取れませんでした。以前大綱先生とラウンドした際、大綱先生に酷く叱責され、1年間日大同窓のゴルフコンペに参加しませんでした。私はゴルフを始めたばかりで、どこに飛ぶかはゴルフボールに聞いてくれ状態でした。1年間何もしなかった訳ではなく、レッスンプロに1年間習い、周りに迷惑が掛からなくなったので、1年振りに日大同窓ゴルフコンペに参加しました。私のハンディキャップは36でしたので、82でのラウンドは先輩方から驚きの声が上がりました。これが切っ掛けで小山先生に私の名前を覚えて頂きました。小山先生は体格に恵まれ、飛ばし屋でした。聞いた事がありますが、プロ野球選手試験を受けたそうです。先生方のご存じでしょうか？恐らく私より年配の先生方は、知っていると思います。

その後、私は、練馬区歯科医師会のゴルフ部（以後NDC）に入会しました。NDCがある時は小山先生を迎えに行った記憶があります。その当時のNDC会員は80名を超えていて、コンペは40人（10組）迄でしたからコンペの開催が決まってから1週間以内で締め切りでした。小山先生は日大同窓ではNO.1の腕前でしたが、NDCでもトップグループに入る程ゴルフが上手でしたが、自分にも厳しく人にも厳しかったと記憶しています。自分に甘く、人に厳しい人は多くいますが、小山先生は特にゴルフのルールには妥協と言う文字がありませんでした。陰で悪口を言う方もいましたが、私は小山先生なりのゴルフに対する愛情表現ではないかと思っています。

— 弔 辞 —

---

小山先生の訃報連絡が入り、走馬灯の様に思い出が浮かんでは消えて行きます。不謹慎ですが、小山先生を思い出すと微笑みたくなります。NDCや日大同窓のゴルフでは威厳がありましたが、東京都のゴルフコンペには練馬代表で出席された事が、私の知る限りではありません。とってもシャイな性格だったのでは、と思う、今日この頃です。

## 神谷明正先生を追悼する



浅田博之

神谷明正先生お疲れさまでした。まさか私ごときが先生の追悼文を書くことになるなんて青天の霹靂というところですよ。

昨春、事務局から、神谷明正先生がお亡くなりになられたとの連絡を頂きました。

直ぐに神谷明正先生の奥様に電話したところ、先生は、計4回、脳血管疾患の発作をおこされ、その度に、病に対して立ち向かわれていたようですが、やはり病には勝てず、だんだんと衰弱されたようです。

コロナ禍ということで、ご葬儀に参列することもかなわず、永遠のお別れとなってしまいました。

神谷明正先生とのお付き合いについて振り返ってみますと、練馬区歯科医師会の会務を通してのお付き合いより、競馬研究会を通しての競馬仲間としてのお付き合いが深すぎて、私の頭の中には競馬に関する思い出が数限りなく蘇ります。

20数年前のエピソードを書かさせて頂きたいと思います。今でこそ、3連単馬券があり、毎週のように高配当の馬券がありますが、当時はまだ馬連しかなく、高額配当は余り出ませんでした。20数年前、現在も続いています、競馬研究会の旅行で新潟競馬場に行った際の出来事です。神谷明正先生の馬券の買い方は、ご存知のかたはご存知の通り、超が付く穴党です。固いレースが続くと全くと言っていいほど当たりません。そのレースは旧4歳未勝利戦芝1400戦だと記憶していますが、人気馬総崩れで、配当は2700倍だったと記憶しています。横にいた明正先生でもとれない位の荒れ方だと思ったのですが、何と明正先生はその馬券を持っていました。高額配当受付に行かれていたので、500円なら135万、1000円なら270万…

その出来事は今も懇意にさせていただいている、サンケイスポーツの佐藤洋一郎記者がコラムで、匿名記事で翌週に書かれていました。もう、時効だから書いてもいいですね。

—— 弔 辞 ——

---

明正先生…

競馬研究会メンバーの馬券が当たるように見守っててください。

あらためてご冥福をお祈り申し上げます。

合掌





## 梅田武敏先生

### 略 歴

#### 入 会 日

昭和39年7月1日

#### 出 身 校

東京医科歯科大学

#### 役 職

昭和46年4月～昭和50年3月 保険整備委員  
昭和50年4月～昭和52年3月 国保理事  
昭和50年4月～昭和52年3月 国保指導整備委員  
昭和50年4月～昭和52年3月 本会福祉共済部理事  
昭和50年4月～昭和52年3月 練馬区国保運営協議会委員  
昭和52年4月～平成3年3月 保険整備委員  
昭和52年4月～平成3年3月 苦情処理委員  
昭和54年4月～昭和58年3月 休日診療委員  
昭和58年4月～平成1年3月 保険委員  
平成1年4月～平成9年3月 予算決算特別委員  
平成3年4月～平成5年3月 図書室委員  
平成9年4月～平成11年3月 連盟理事（渉外部）  
平成19年4月～平成25年6月 選挙管理委員  
学 校 医 豊溪小学校 昭和48年4月1日～平成15年3月31日



## 元木良信先生

### 略 歴

#### 入 会 日

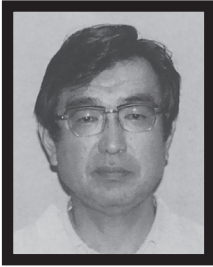
昭和40年6月1日

#### 出 身 校

日本歯科大学

#### 役 職

昭和46年4月～昭和52年3月 保険整備委員  
昭和46年4月～昭和50年3月 会報委員  
昭和52年4月～昭和54年3月 公衆衛生委員  
昭和54年4月～昭和56年3月 都歯連盟練馬支部幹事（会計）  
学 校 医 早宮小学校 昭和52年4月1日～平成21年3月31日



## 小山貞夫先生

### 略 歴

#### 入 会 日

昭和46年7月1日

#### 出 身 校

日本大学

#### 役 職

昭和50年4月～昭和52年3月 保険整備委員  
昭和52年4月～昭和54年3月 会計理事  
昭和52年4月～昭和54年3月 本会福祉共済部委員  
昭和54年4月～昭和60年3月 財産管理委員  
昭和54年4月～昭和58年3月 厚生文化委員  
昭和56年4月～昭和58年3月 都歯連盟練馬支部幹事（渉外）  
昭和58年4月～昭和60年3月 保険整備委員  
昭和60年4月～昭和62年3月 医療管理委員  
昭和60年4月～平成1年3月 練学歯学術委員  
学 校 医 北原小学校 昭和54年4月1日～平成24年3月31日



## 神谷明正先生

### 略 歴

#### 入 会 日

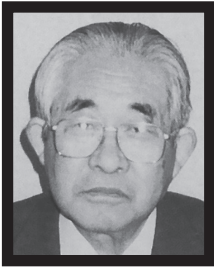
昭和49年7月6日

#### 出 身 校

東京歯科大学

#### 役 職

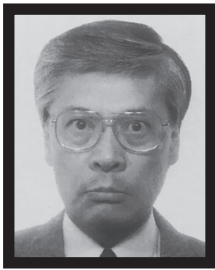
昭和52年4月～平成3年3月 保険整備委員  
昭和54年4月～昭和56年3月 書記  
昭和54年4月～昭和58年3月 厚生文化委員  
昭和58年4月～昭和60年3月 医療管理委員  
昭和58年4月～昭和62年3月 都歯連盟練馬支部幹事（庶務）  
昭和62年4月～平成1年3月 口腔保健センター検討委員  
昭和62年4月～平成3年3月 政治連盟理事（会計）  
平成1年4月～平成3年3月 地域医療対策委員  
平成3年4月～平成7年3月 学術理事  
平成3年4月～平成7年3月 本会福祉共済部委員



## 伊東 正先生

略 歴

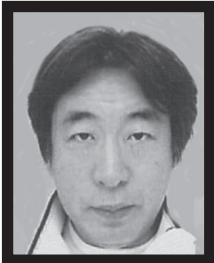
入 会 日  
昭和51年10月1日  
出 身 校  
日本歯科大学



## 湯本宏之先生

略 歴

入 会 日  
昭和61年5月21日  
出 身 校  
日本大学  
役 職  
平成15年4月～平成19年3月 会報委員



## 瀧澤雅道先生

略 歴

入 会 日  
平成19年10月22日  
出 身 校  
東京医科歯科大学  
役 職  
平成23年4月～平成25年6月 広報委員  
学 校 医 光が丘第六保育園 平成22年4月1日～令和3年5月9日

◆ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

---

---

## 編 集 後 記

---

---

コロナ禍でなかなか原稿が集まらない中、編集委員の皆様お疲れ様でした。

(R. A)

お忙しい中原稿を書いて下さった先生方に感謝申し上げます。いつも優しい広報・デジタル委員の先生方、今年もありがとうございました。

(C. I)

皆様、御多忙の中、御投稿を頂き大変ありがとうございました。コロナ禍の中、体調管理にお気をつけてお体をご自愛下さいませ。

(N. F)

広報の任期もあと一年です。来年の春にはコロナも収束して平穏な日々が戻るといいですね!!

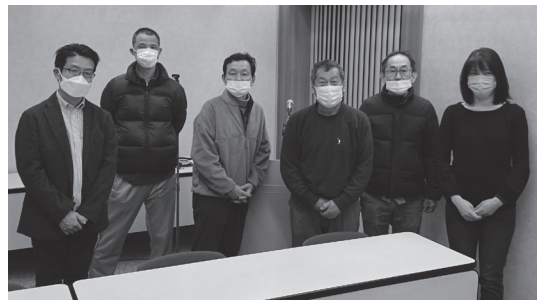
(Y)

今年度から、広報委員会から広報・デジタル委員会へと変更になりました。アナログ人間の私が、はたしてデジタル人間へこの波に乗ることができるのか。今が瀬戸際かもしれません。とりあえず、新しいパソコンをゲットしなければ。

(T. A)

この度、広報・デジタル委員会に参加させていただきました。毎年読ませていただいているすずしろの製作に携われることができ大変光栄です。合わせてデジタル要員としてお力になればと思いますのでよろしく願いいたします。

(安齋)



編集委員

安 齋 聡  
浜 田 善 之  
藤 山 直  
委員長 赤 津 敏 夫  
副委員長 磯 田 千 恵  
担当理事 浅 見 律

---

す ず し ろ No.77

発行日 令和4年3月26日

発行所 公益社団法人練馬区歯科医師会  
東京都練馬区豊玉北6-5-13

TEL 03 (3557) 0045(代)

FAX 03 (3557) 3553

E-mail:nda@vesta.ocn.ne.jp

<http://www.nerimaku-shikaishikai.or.jp/>

発行責任者 浅 見 律

印刷所 一世印刷株式会社  
東京都新宿区下落合2-6-22

TEL 03 (3952) 5651

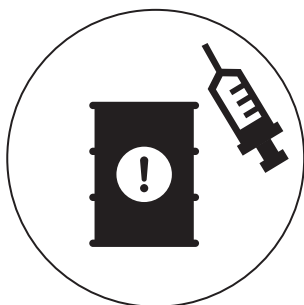
FAX 03 (3953) 7751

---



# FJ GROWING SERVICE

歯科金属を始めとする、  
医療系廃棄物の適正処理事業  
及び収集運搬事業とサービス専門業者



医療廃棄物の  
処理事業



クリーン  
エネルギー事業



歯科貴金属の  
回収・買取事業

**FJ** 0120-256-888  
フリーコール

営業時間 / 午前9時～午後5時（土日祝除く）

本社・工場 埼玉県坂戸市千代田5丁目1番6号

営業所 FJ札幌 / FJ千葉 / FJ埼玉 / FJ神奈川 / FJ新潟 / FJ沖縄

WEBからのお申し込みは  
24時間受け付けております。



FJグローイングサービス

検索

[www.fj-growingservice.com](http://www.fj-growingservice.com)

KONAMI

摂食・嚥下訓練器具のみこむトレーニング

# ラビリントレーナー®

「いつまでもおいしく口から食べる幸せ」

食事にむせる、食物を飲み込みにくい、食べこぼす、ということはありませんか？そのような方は嚥下（えんげ）機能が衰えはじめています。いつまでもおいしく食事ができるようにラビリントレーナーで口腔トレーニングを行いましょう。



## ラビリントレーナー

摂食・嚥下訓練器具

規格：材質：シリコンゴム／重量：約36g

耐熱温度：200℃（オートクレーブ滅菌可）

サイズ：長さ149mm×幅54mm×厚さ32mm

カラー：口腔色

ご家庭で使いやすいスタンド付！



大きい植毛部分は義歯床や人工歯全体を磨くのに適しています。小さい植毛部分は毛が固くクラス部分や義歯の細かい溝などを磨くのに適しています。

コンパクトヘッドタイプ  
プラーク除去に優れたテーパード加工。

## ドルフィン歯ブラシ 歯ブラシ



オリジナル歯ブラシとして名入れする事が可能です。

規格：ソフト (S)  
ミディアム (M)  
カラー：ソフト (S)  
パステルブルー  
パステルイエロー  
パステルグリーン  
パステルピンク  
ミディアム (M)  
ブルー・イエロー  
グリーン・ピンク

包装：100本入 (ASS)  
25本入 (単色)

ホルダー部  
親指を差し込んで、  
支えるために使います。

リングル部  
(舌のトレーニングに  
使用します)舌を鍛える  
ための部分。舌の上  
に、ふせるようにして使  
います。

ラビアル部  
(唇のトレーニングに使用します)  
唇を鍛えるための部分。歯と唇の  
間にはさむようにして使います。

グリップ部  
指でにぎります。

つるし穴  
フックなどにつる  
して保管する時に  
ご使用ください。



置いたときでも口に入れる部分が接地しないので衛生的

医院内でのご使用に最適!!

## ドルフィン義歯ブラシ(スタンド付)

義歯用ブラシ

規格：柄…ポリプロピレン製

毛…ナイロン

硬さ…かため

耐熱温度…80℃

スタンド…3色 (イエロー、レッド、ブルー)

材質…シリコンゴム

包装：6本入 (ASS・単色)



## ドルフィン義歯ブラシ 義歯用ブラシ

規格：柄…ポリプロピレン製

毛…ナイロン

硬さ…かため

耐熱温度…80℃

包装：6本入

極細毛とラウンド毛の二段植毛で、歯肉の  
奥まで優しくケアできます。

## ドルフィン歯ブラシ DUO 歯ブラシ



カラー：ブルー イエロー グリーン ピンク  
包装：12本入 ASS・単色

総合歯科医療商社

株式会社 **コサカ**

〒176-0013東京都練馬区豊玉中2-18-14

TEL:03-3557-4111 FAX:03-3557-4116

https://www.kosaka.co.jp E-mail:dental@kosaka.co.jp

## ご存知ですか？

アサヒプリテック(株)だからできること

AMS(アサヒメタルアカウントシステム)という  
金・白金・パラジウム・銀を、  
それぞれ今より高く売却する方法があること  
アサヒプリテック(株)の分析能力が、  
世界的に評価されているということ

小さな資源を、  
あらたな資産へ



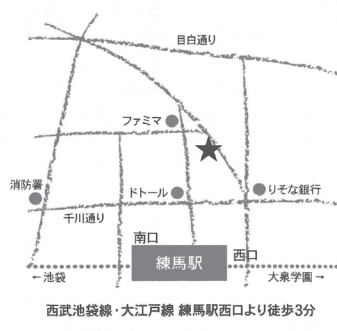
ASAHI PRETEC

### アサヒプリテック株式会社

貴金属事業部 / 〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-7-12 サシアタワー  
TEL (03) 6270-1831 FAX (03) 6270-1825  
URL : <http://www.asahipretec.com>

■営業所 / 札幌・青森・仙台・新潟・北関東・関東・横浜・甲府・静岡  
名古屋・北陸・大阪・神戸・岡山・広島・西宮・福岡・鹿児島・沖縄

PITTARE.  
CUCINA ITALIANA



PITTARE.  
CUCINA ITALIANA  
ピッターレ

営業時間  
月～金  
11:30～14:30 (L.O.14:00)  
17:00～23:30 (L.O.22:30)  
土  
12:00～14:30 (L.O.14:00)  
17:00～23:30 (L.O.22:30)  
日・祝  
15:00～23:30 (L.O.22:30)  
水曜日 定休日  
〒176-0012  
東京都練馬区豊玉北5-20-3  
富士ビル11F  
TEL 03-3948-5506

- ・豊富なイタリアワインとおいしいパスタが楽しめる、カジュアルなイタリアンレストラン
- ・各種宴会、パーティープラン受付中 お気軽にご相談下さい

Restaurant  
N. Retour  
レストラン エヌ.ルトウール

<http://hwsa7.gyao.ne.jp/n-retour2003>

レストラン エヌ.ルトウール  
TEL.03-5999-2003

AM 11:30～PM 2:00  
(1:00 ラストオーダー)  
PM 5:30～PM 9:00  
(7:30 ラストオーダー)  
■月曜・第2火曜定休  
祝日の際は連休明けが休み

◆西武池袋線「桜台」駅より徒歩5分・「練馬」駅より徒歩7分  
◆駐車場は、お近くのコインパーキングをご利用ください  
〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4-4-9

- ・忘年会、新年会、歓送迎会等のパーティー  
お気軽にご相談下さい。HP 上でもご案内しております。

旬を美味しく食べて  
活魚・寿司・やきとり・天ぷら・ご会合各種弁当



40名様までのご宴会を承ります。  
貸切、営業時間外・日曜日のご宴会などお気軽にお問合せ下さい。

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 5-21-3  
TEL 03-3994-0203, FAX 03-3994-8761



CHIYODA

所得税の確定申告及び節税対策  
医療法人の設立・決算・申告及び節税対策  
相続税・贈与税の申告及び節税対策  
その他会計・税について  
何んでもご相談ください

税理士法人千代田タックスパートナーズ

〒101-0047 千代田区内神田1丁目14番5号 NK内神田ビル3階  
TEL 03-3233-1988 FAX 03-3233-3880

私たちは新たな付加価値を創造し、  
モノにもう一度 命を吹き込む会社です。

Make things regenerate.

Recycle リサイクル

貴金属分析・精錬

Clean クリーン

産業廃棄物適正処理

Support サポート

歯科研修会場 DHA



相田化学工業株式会社

歯科営業部

〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2

TEL : 042-366-1201 FAX : 042-366-3101

URL <http://www.aida-j.jp>

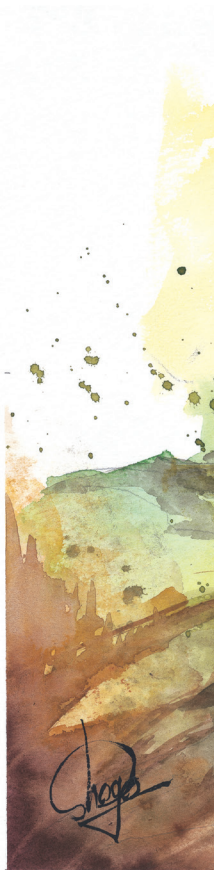
営業所/札幌、仙台、郡山、新潟、千葉、埼玉、東京、  
神奈川、甲府、静岡、長野、名古屋、大阪、  
広島、香川、福岡、鹿児島



The Journal of



the Nerima Dental Association



すずしろ No.77

令和4年3月26日発行

発行所 練馬区歯科医師会

東京都練馬区豊玉北6-5-13